

オペレートナビTT3

標準セットファイル 簡易ガイド <第
3.0版>

目次

- ・ このマニュアルについて
- ・ セットファイルを選択する
- ・ A. 1スイッチスキャン
- ・ B. 1スイッチスキャン(設定付き)
- ・ C. 1スイッチスキャン(画面スキャン付き)
- ・ D. 1スイッチスキャン(簡易版)
- ・ E. 1スイッチスキャン手動
- ・ F. 1スイッチ50音入力
- ・ G. 1スイッチピクチャ
- ・ H. 2スイッチスキャン
- ・ I. 2スイッチスキャン手動
- ・ J. 5スイッチスキャン手動
- ・ K. 5スイッチスキャン手動(画面スキャン付き)
- ・ L. テンキー操作
- ・ ユーザーキーボード一覧 (※デスクトップUIのみ)
 - かな(/M/T)
 - かな小(/M/T)
 - 英数(/M/T)
 - 英数大(/M/T)
 - 記号(/M/T)
 - 文字列選択(/M/T)
 - Win(/M/T)
 - ダイアログ(/M/T)
 - エクスプローラー(/M/T)
 - IE(/M/T)
 - Liveメール(/M/T)(※2-参照用キーボード)
 - Win10メール(/M/T)
 - MediaPlayer(/M/T)
 - 電卓(/M/T)
 - マウス(/M)
 - かなH(簡易版)
 - 英数H(簡易版)
 - 英数大H(簡易版)
 - 記号H(簡易版)
 - IE(簡易版)

- Liveメール(簡易版)(※2-参照用キーボード)
 - Win10メール(簡易版)
 - 生活
 - 挨拶
 - 紹介
 - 50かな
 - 50カナ
 - 50かな2
 - 50カナ2
 - かぞく
 - しゃしん
 - ずけい
 - どうぶつ
 - オペレートナビ設定
 - スイッチ機能設定
 - キーボード編集
 - キートップ設定
 - 操作列設定
 - 複合操作列編集
 - キー操作編集
 - マウス操作編集
 - キーボードグループ編集
- ・ システムキーボード一覧 (※デスクトップUIのみ)
 - オペナビメニュー
 - キーボード切替(KB切替)
 - カレントウィンドウ操作
 - オペナビウィンドウ操作
 - アプリケーション起動(AP起動)
 - アプリケーション切替(AP切替)
 - 機能切替
 - 設定変更
 - Windows終了
- ・ システムキーボード一覧 (※モダンUIのみ)
 - モダンキーボード

(※2-ご注意) オペレートナビTT3には、参照用キーボードとして、Windows Liveメール用のユーザーキーボードが収録されていますが、Windows10ではWindows Liveメールはサポートされていないので、Windows Liveメールでのご利用は動作保証外となります。あらかじめご了承ください。

このマニュアルについて

本書では、あらかじめ設定が用意されている“標準セットファイル”について簡単な説明をしています。オペレートナビの詳細な操作方法については『操作ガイド』でも説明していますので、合わせて参照ください。

メモ

オペレートナビEX(Ver3.0)より設定方法が大きく変わりました。オペレートナビEX(Ver2.1)以前のバージョンからオペレートナビTT3をお使いになる場合は、設定ガイドなどを今一度熟読されることをお勧めします。

ご注意

1. マニュアルの内容の一部または全部を無断転載することは禁じられています。
2. マニュアルの内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
3. マニュアルの内容については万全を期して作成いたしました。万が一不審な点や誤り、記載漏れなどお気づきのことがありましたら、当社へご連絡ください。
4. 当社では、本製品の運用を理由とする損失、逸失利益等の請求につきましては、3項にかかわらずいかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。
5. Windows Liveメールのご利用について

ご注意 オペレートナビTT3には、参照用として、Windows Liveメール用のユーザーキーボードが収録されていますが、Windows10ではWindows Liveメールはサポートされていないので、Windows Liveメールでのご利用は動作保証外となります。あらかじめご了承ください。

商標について

- ・ Windows、Microsoft は米国 Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・ その他、本マニュアルに記載されている会社名、商品名は、各社の登録商標または商標です。

セットファイルを選択する

セットファイルとは

オペレートナビはご利用の環境にあわせて、スイッチの数やスキャン方法、キーボードの大きさや色、音声、マウスポインタの移動速度などを細かく設定できるようになっています。これらの設定値を一つにまとめたものが「セットファイル」です。



▲「オペレートナビ設定」を起動すると、セットファイルの設定値が表示されます。

標準セットファイル一覧

セットファイルは自分で一から作ることもできますが、あらかじめ用意されているものからご利用形態に近いものを選び、スキャン速度や操作方法、機能の有効化など調整設定していくこともできます。

オペレートナビでは、以下の12種類の標準セットファイルを用意しています。

	標準セットファイル名	備考(『1スイッチスキャン』との違い)
A	1スイッチスキャン	
B	1スイッチスキャン(設定付き)	(*3)
C	1スイッチスキャン(画面スキャン付き)	(*4)
D	1スイッチスキャン(簡易版)	(*5)
E	1スイッチスキャン手動	手動スキャン (*1)
F	1スイッチ50音入力	(*6)
G	1スイッチピクチャ	(*7)
H	2スイッチスキャン	2スイッチ

I	2スイッチスキャン手動	2スイッチ、手動スキャン (*1)
J	5スイッチスキャン手動	5スイッチ、手動スキャン (*2)
K	5スイッチスキャン手動(画面スキャン付き)	5スイッチ、手動スキャン (*2)(*4)
L	テンキー操作	テンキー入力 (*2)

- (*1) キーボードが手動スキャン用(グループスキャンあり)となっています。
- (*2) キーボードが手動スキャン用(グループスキャンなし)となっています。
- (*3) 「オペレートナビ設定」プログラム操作用キーボードを追加しています。
- (*4) 画面スキャン機能を有効化しています。画面スキャン機能とは、マウスエミュレーション機能の一つで、スイッチの押下回数(または押下時間)によってマウスポインタ移動や左クリックなど行えます。
- (*5) 簡略化したキーボード および 定型語句を使った意思伝達用キーボードが収録されています。
- (*6) ひらがな、カタカナだけで入力できるキーボードが収録されています。
- (*7) 絵および録音音声を使ったコミュニケーションエイド用キーボードが収録されています。

メモ

- ・ 標準セットファイルを選択した後も、スイッチ数などの設定変更を行ったり、キーボードを他のセットファイルから取り込んだりできます。
- ・ 初期状態の標準セットファイルは、オペレートナビ設定のメニュー[ファイル]-[新規作成]-[標準セットから作成]により、いつでも取り込みできます。
- ・ オペレートナビEXやTT/TT2など旧バージョンでご使用になっていたセットファイルを取り込むこともできます。詳細はマニュアル『設定ガイド』を参照ください。

セットファイルを選択する

ご注意

オペレートナビTT3のインストール直後は『1スイッチスキャン』が「通常利用するセットファイル」となっています。他のセットファイルをご使用になりたい場合は、下記の手順を参考にして切り替えてください。

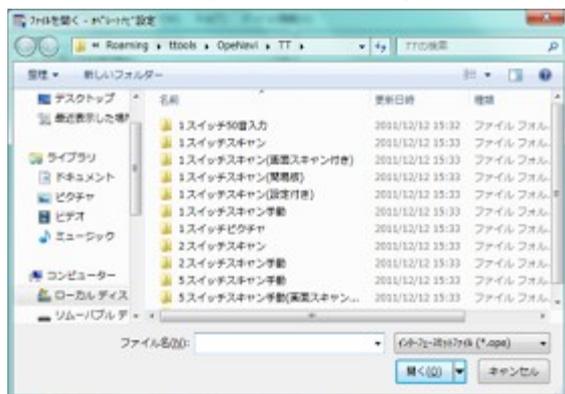
(1) デスクトップ上のアイコンをクリックして「オペレートナビ設定」プログラムを起動する

「通常利用するセットファイル」の内容が表示されます。

※ 初めて「オペレートナビ設定」プログラムを起動したときは、『1スイッチスキャン』のセットファイルの内容が表示されています。

(2) [ファイル]-[ファイルを開く] の順にクリックする

「セットファイル」フォルダの一覧が表示されます。



(3) ご利用になるセットファイルフォルダを開き、中にある“(セットファイル名).ope”ファイルを選択して開く

選択したセットファイルの設定内容が画面に表示されます。

(4) [ファイル]—[通常利用するセットファイルに設定] をクリックする

次回のアペレートナビの起動時に、選択されたセットファイルの設定内容が反映されます。

A. 1スイッチスキャン

概要

1スイッチ、自動スキャン用のセットファイルです。
オペレートナビTT3のインストール直後に、“通常利用するセットファイル”として初期設定されています。

A-1. 入力方法

(1) 主な入力設定内容

スイッチ数	1
自動/手動スキャン	自動スキャン
スキャン速度	1.5(秒)
スキャン最大反復回数	2(回)

(2) スイッチを押した時の動作

	スイッチ1回押しの場合	スイッチ2回押しの場合
スキャン停止時	キーボードの先頭から自動スキャン開始 (*1)	オペナビメニューを開く (*3)
スキャン動作時	選択実行→スキャン開始 (*2)	オペナビメニューを開く (*4)

- ・ スキャン停止状態の時にスイッチを押すと、キーボード先頭から自動スキャンを開始します。(*1)
- ・ 目的のキー(またはキーグループ)にスキャンカーソルが来た時にスイッチを押すと、キーが実行され、その後にスキャンを再開します。(*2)
- ・ スイッチを2回押した場合は、オペナビメニューが開きます。(*3)(*4)
- ・ スキャン動作中にオペナビメニューを開いた場合は、[スキャン方向反転]などのキーもメニューに表示されます。(*4)
- ・ スイッチを3回以上押した場合は、何も動作しません。

メモ

オペナビメニューは、キーボードの[メニュー]キーを選択して開くこともできます。

A-2. オンスクリーンキーボード

A-2-1. ユーザーキーボード（デスクトップUIのみ）

かな	かな小
英数	英数大
記号	文字列選択
Win	ダイアログ
エクスプローラー	IE
Liveメール(※参照用)	Win10メール
MediaPlayer	電卓
マウス	

A-2-2. システムキーボード（デスクトップUIのみ）

オペナビメニュー	キーボード切替
カレントウィンドウ操作	オペナビウィンドウ操作
アプリケーション起動	アプリケーション切替
機能切替	設定変更
Windows終了	

A-2-3. システムキーボード（モダンUIのみ）

モダンキーボード

B. 1スイッチスキャン(設定付き)

概要

『1スイッチスキャン』に、「オペレートナビ設定」プログラム操作用キーボードを追加しています。

B-1. 入力方法

(1) 主な入力設定内容

スイッチ数	1
自動/手動スキャン	自動スキャン
スキャン速度	1.5(秒)
スキャン最大反復回数	2(回)

(2) スイッチを押した時の動作

	スイッチ1回押しの場合	スイッチ2回押しの場合
スキャン停止時	キーボードの先頭から自動スキャン開始(*1)	オペナビメニューを開く(*3)
スキャン動作時	選択実行→スキャン開始(*2)	オペナビメニューを開く(*4)

- ・ スキャン停止状態の時にスイッチを押すと、キーボード先頭から自動スキャンを開始します。(*1)
- ・ 目的のキー(またはキーグループ)にスキャンカーソルが来た時にスイッチを押すと、キーが実行され、その後にスキャンを再開します。(*2)
- ・ スイッチを2回押した場合は、オペナビメニューが開きます。(*3)(*4)
- ・ スキャン動作中にオペナビメニューを開いた場合は、[スキャン方向反転]などのキーもメニューに表示されます。(*4)
- ・ スイッチを3回以上押した場合は、何も動作しません。

メモ

オペナビメニューは、キーボードの[メニュー]キーを選択して開くこともできます。

B-2. オンスクリーンキーボード

B-2-1. ユーザーキーボード (デスクトップUIのみ)

かな

かな小

英数	英数大
記号	文字列選択
Win	ダイアログ
エクスプローラー	IE
Liveメール(※参照用)	Win10メール
MediaPlayer	電卓
マウス	
オペレートナビ設定	スイッチ機能設定
キーボード編集	キートップ設定
操作列設定	複合操作列編集
キー操作編集	マウス操作編集
キーボードグループ編集	

B-2-2. システムキーボード（デスクトップUIのみ）

オペナビメニュー	キーボード切替
カレントウィンドウ操作	オペナビウィンドウ操作
アプリケーション起動	アプリケーション切替
機能切替	設定変更
Windows終了	

B-2-3. システムキーボード（モダンUIのみ）

モダンキーボード

C. 1スイッチスキャン(画面スキャン付き)

概要

『1スイッチスキャン』に、画面スキャン機能を有効化しています。

メモ 画面スキャン機能とは

オペレートナビのマウスエミュレーション機能の一つ。

オンスクリーンキーボードを使わずに、スイッチの押下回数によってマウスポインタ移動や左クリックなど行えます。

C-1. 入力方法

(1) 主な入力設定内容

スイッチ数	1
自動/手動スキャン	自動スキャン
スキャン速度	1.5(秒)
スキャン最大反復回数	2(回)
画面スキャンを利用する	オン

(2) スイッチを押した時の動作《キーボードスキャン・モード》

	スイッチ1回押しの場合	スイッチ2回押しの場合
スキャン停止時	キーボードの先頭から自動スキャン開始 (*1)	オペナビメニューを開く (*3)
スキャン動作時	選択実行→スキャン開始 (*2)	オペナビメニューを開く (*4)

- ・ スキャン停止状態の時にスイッチを押すと、キーボード先頭から自動スキャンを開始します。(*1)
- ・ 目的のキー(またはキーグループ)にスキャンカーソルが来た時にスイッチを押すと、キーが実行され、その後にスキャンを再開します。(*2)
- ・ スイッチを2回押した場合は、オペナビメニューが開きます。(*3)(*4)
- ・ スキャン動作中にオペナビメニューを開いた場合は、[スキャン方向反転]などのキーもメニューに表示されます。(*4)
- ・ スイッチを3回以上押した場合は、何も動作しません。

メモ

オペナビメニューは、キーボードの[メニュー]キーを選択して開くこともできます。

メモ キーボードスキャン → 画面スキャンモードへの切り替え方法

[オペナビ]メニュー → [機能切替] → スイッチ操作の[画面スキャン] を選択

(3) スイッチを押した時の動作《画面スキャン・モード》

	スイッチ1回押しの場合	スイッチ2回押しの場合	スイッチ3回押しの場合
ポインタ 停止時	マウスポインタ移動開始 (*1)	左クリック (*4)	キーボードスキャン切替 (*5)
ポインタ 動作時	マウスポインタ方向変換 (*2)	マウスポインタ移動停止 (*3)	—

- ・ マウスポインタ停止状態でスイッチを押すと、マウス方向インジケータ(▲)が時計回りに回転します。目的の方角でスイッチを押すと、マウスポインタが移動を始めます。(*1)
- ・ マウスポインタ移動中にスイッチを1回押すと、再びマウス方向インジケータ(▲)が現れます。(*2)
- ・ マウスポインタ移動中にスイッチを2回押すと、マウスポインタが停止します。(*3)
- ・ マウスポインタ停止状態でスイッチを2回押すと、左クリックとなります。(*4)
- ・ マウスポインタ停止状態でスイッチを3回押すと、キーボードスキャン・モードに戻ります。
(*5)

C-2. オンスクリーンキーボード

C-2-1. ユーザーキーボード (デスクトップUIのみ)

かな	かな小
英数	英数大
記号	文字列選択
Win	ダイアログ
エクスプローラー	IE
Liveメール(※参照用)	Win10メール
MediaPlayer	電卓

C-2-2. システムキーボード (デスクトップUIのみ)

オペナビメニュー	キーボード切替

カレントウィンドウ操作

オペナビウィンドウ操作

アプリケーション起動

アプリケーション切替

機能切替

設定変更

Windows終了

C-2-3. システムキーボード (モダンUIのみ)

モダンキーボード

ご注意事項

モダンUIでは、画面スキャン機能はご利用になれません。

D. 1スイッチスキャン(簡易版)

概要

『1スイッチスキャン』より簡単なキーボードでご利用できます。また、定型語句をあらかじめ登録した意思伝達用キーボードも用意しています。

D-1. 入力方法

(1) 主な入力設定内容

スイッチ数	1
自動/手動スキャン	自動スキャン
スキャン速度	1.5(秒)
スキャン最大反復回数	2(回)

(2) スイッチを押した時の動作

	スイッチ1回押しの場合	スイッチ2回押しの場合
スキャン停止時	キーボードの先頭から自動スキャン開始 (*1)	オペナビメニューを開く (*3)
スキャン動作時	選択実行→スキャン開始 (*2)	オペナビメニューを開く (*4)

- ・ スキャン停止状態の時にスイッチを押すと、キーボード先頭から自動スキャンを開始します。(*1)
- ・ 目的のキー(またはキーグループ)にスキャンカーソルが来た時にスイッチを押すと、キーが実行され、その後にスキャンを再開します。(*2)
- ・ スイッチを2回押した場合は、オペナビメニューが開きます。(*3)(*4)
- ・ スキャン動作中にオペナビメニューを開いた場合は、[スキャン方向反転]などのキーもメニューに表示されます。(*4)
- ・ スイッチを3回以上押した場合は、何も動作しません。

メモ

オペナビメニューは、キーボードの[メニュー]キーを選択して開くこともできます。

D-2. オンスクリーンキーボード

D-2-1. ユーザーキーボード (デスクトップUIのみ)



かなH(簡易版)	英数H(簡易版)
英数大H(簡易版)	記号H(簡易版)
IE(簡易版)	Liveメール(簡易版)(※参照用)
Win10メール(簡易版)	生活
挨拶	紹介

D-2-2. システムキーボード (デスクトップUIのみ)

オペナビメニュー	キーボード切替
カレントウィンドウ操作	オペナビウィンドウ操作
アプリケーション起動	アプリケーション切替
機能切替	設定変更
Windows終了	

D-2-3. システムキーボード (モダンUIのみ)

モダンキーボード

メモ

この標準セットファイルでは、スイッチ操作でモダンUI画面になることはありませんが、介助者が **Windows** キー押下によりスタート画面などへ切り替えた時は、オペレートナビTT3も自動的に「モダンキーボード」キーボードが表示されます。

E. 1 スイッチスキャン手動

概要

手動スキャン用のセットファイルです。スイッチ1回押すごとにスキャンカーソルが移動し、2回押すと選択実行されます。

E-1. 入力方法

(1) 主な入力設定内容

スイッチ数	1
自動/手動スキャン	手動スキャン
画面スキャンを利用する	オン

(2) スイッチを押した時の動作《キーボードスキャン・モード》

	スイッチ1回押しの場合	スイッチ2回押しの場合	スイッチ3回押しの場合
スキャン停止時	キーボードの先頭から手動スキャン開始 (*1)	選択実行 (*3)	オペナビメニューを開く (*4)
スキャン動作時	次のグループ/キーへ移動 (*2)	選択実行→スキャン停止 (*3)	オペナビメニューを開く (*5)

- ・ スキャン停止状態の時にスイッチを押すと、キーボード先頭のグループ(またはキー)へスキャンカーソルが移動します。(*1)
- ・ さらにスイッチを1回押すと、次のキーグループ(またはキー)へスキャンカーソルが移動します。(*2)
- ・ スイッチを2回押すと、そのキーグループ(またはキー)が選択されます。(*3)
キーグループを選択した場合は、その中で手動スキャンを続行します。
キーを選択実行した場合は、手動スキャン停止状態に変わります。
- ・ スイッチを3回押すと、オペナビメニューが開きます。(*4)(*5)
- ・ スキャン動作中にオペナビメニューを開いた場合は、[キーボードの先頭からスキャン再開]などのキーもメニューに表示されます。(*5)
- ・ スイッチを4回以上押した場合は、何も動作しません。

メモ

オペナビメニューは、キーボードの[メニュー]キーを選択して開くこともできます。

(3) スイッチを押した時の動作《画面スキャン・モード》

	スイッチ1回押しの場合	スイッチ2回押しの場合	スイッチ3回押しの場合
--	-------------	-------------	-------------

ポインタ 停止時	マウスポインタ移動開始 (*1)	左クリック (*4)	キーボードスキャン切替 (*5)
ポインタ 動作時	マウスポインタ方向変換 (*2)	マウスポインタ移動停止 (*3)	—

- ・ マウスポインタ停止状態でスイッチを押すと、マウス方向インジケータ(▲)が時計回りに回転します。目的の方角でスイッチを押すと、マウスポインタが移動を始めます。(*1)
- ・ マウスポインタ移動中にスイッチを1回押すと、再びマウス方向インジケータ(▲)が現れます。(*2)
- ・ マウスポインタ移動中にスイッチを2回押すと、マウスポインタが停止します。(*3)
- ・ マウスポインタ停止状態でスイッチを2回押すと、左クリックとなります。(*4)
- ・ マウスポインタ停止状態でスイッチを3回押すと、キーボードスキャン・モードに戻ります。
(*5)

E-2. オンスクリーンキーボード

E-2-1. ユーザーキーボード (デスクトップUIのみ)

かなM	かな小M
英数M	英数大M
記号M	文字列選択M
WinM	ダイアログM
エクスプローラーM	IEM
LiveメールM(※参照用)	Win10メールM
MediaPlayerM	電卓M
マウスM	

メモ

セットファイル『1スイッチスキャン』に収録されているユーザーキーボードと同じですが、矢印キーの連続入力や繰り返し設定が省略されています。また、各キーグループに[▲](先頭グループに戻る)キーが追加されています。

E-2-2. システムキーボード (デスクトップUIのみ)

オペナビメニュー	キーボード切替
----------	---------

カレントウィンドウ操作

オペナビウィンドウ操作

アプリケーション起動

アプリケーション切替

機能切替

設定変更

Windows終了

モダンキーボード

E-2-3. システム
キーボード (モダ
ンUIのみ)

F. 1スイッチ50音入力

概要

漢字変換を行わずに、ひらがな、カタカナだけで入力できるセットファイルです。

A-1. 入力方法

(1) 主な入力設定内容

スイッチ数	1
自動/手動スキャン	自動スキャン
スキャン速度	1.5(秒)
スキャン最大反復回数	2(回)

(2) スイッチを押した時の動作

	スイッチ1回押しの場合
スキャン停止時	キーボードの先頭から自動スキャン開始 (*1)
スキャン動作時	選択実行→スキャン開始 (*2)

- ・ スキャン停止状態の時にスイッチを押すと、キーボード先頭から自動スキャンを開始します。(*1)
- ・ 目的のキー(またはキーグループ)にスキャンカーソルが来た時にスイッチを押すと、キーが実行され、その後にスキャンを再開します。(*2)
- ・ スイッチを2回以上押した場合は、何も動作しません。

F-2. オンスクリーンキーボード

F-2-1. ユーザーキーボード (デスクトップUIのみ)

50かな	50カナ
50かな2	50カナ2

F-2-2. システムキーボード (デスクトップUIのみ)

メモ

この標準セットファイルでは、オペナビメニュー表示はありません。

F-2-3. システムキーボード（モダンUIのみ）

モダンキーボード

メモ

この標準セットファイルでは、スイッチ操作でモダンUI画面になることはありませんが、介助者が **Windows** キー押下によりスタート画面などへ切り替えた時は、オペレートナビTT3も自動的に「モダンキーボード」キーボードが表示されます。

G. 1 スイッチピクチャ

概要

絵および録音音声を使ったコミュニケーションエイド用キーボードが収録されています。

G-1. 入力方法

(1) 主な入力設定内容

スイッチ数	1
自動/手動スキャン	自動スキャン
スキャン速度	1.5(秒)
スキャン最大反復回数	2(回)

(2) スイッチを押した時の動作

	スイッチ1回押しの場合	スイッチ2回押しの場合
スキャン停止時	キーボードの先頭から自動スキャン開始 (*1)	オペナビメニューを開く (*3)
スキャン動作時	選択実行→スキャン開始 (*2)	オペナビメニューを開く (*4)

- ・ スキャン停止状態の時にスイッチを押すと、キーボード先頭から自動スキャンを開始します。(*1)
- ・ 目的のキー(またはキーグループ)にスキャンカーソルが来た時にスイッチを押すと、キーが実行され、その後にスキャンを再開します。(*2)
- ・ スイッチを2回押した場合は、オペナビメニューが開きます。(*3)(*4)
- ・ スキャン動作中にオペナビメニューを開いた場合は、[スキャン方向反転]などのキーもメニューに表示されます。(*4)
- ・ スイッチを3回以上押した場合は、何も動作しません。

G-2. オンスクリーンキーボード

G-2-1. ユーザーキーボード (デスクトップUIのみ)

かぞく	しゃしん
ずけい	どうぶつ

G-2-2. システムキーボード（デスクトップUIのみ）

オペナビメニュー	キーボード切替
カレントウィンドウ操作	オペナビウィンドウ操作
アプリケーション起動	アプリケーション切替
機能切替	設定変更
Windows終了	

メモ

ユーザーキーボードには[メニュー]キーがないため、スイッチ2回押しでオペナビメニューを表示させてください。

G-2-3. システムキーボード（モダンUIのみ）

モダンキーボード

メモ

この標準セットファイルでは、スイッチ操作でモダンUI画面になることはありませんが、介助者が[Windows]キー押下によりスタート画面などへ切り替えた時は、オペレートナビTT3も自動的に「モダンキーボード」キーボードが表示されます。

H. 2スイッチスキャン

概要

2つのスイッチを使い、1番のスイッチで自動スキャンおよび選択実行を、2番のスイッチでオペナビメニューを開くことができます。

H-1. 入力方法

(1) 主な入力設定内容

スイッチ数	2
自動/手動スキャン	自動スキャン
スキャン速度	1.5(秒)
スキャン最大反復回数	2(回)

(2) スイッチを押した時の動作

		スイッチ1回押しの場合
スイッチ[1]	スキャン停止時	キーボードの先頭から自動スキャン開始 (*1)
	スキャン動作時	選択実行→スキャン開始 (*2)
スイッチ[2]	スキャン停止時	オペナビメニューを開く (*3)
	スキャン動作時	オペナビメニューを開く (*4)

- ・ スキャン停止状態の時にスイッチ[1]を押すと、キーボード先頭から自動スキャンを開始します。(*1)
- ・ 目的のキー(またはキーグループ)にスキャンカーソルが来た時にスイッチ[1]を押すと、キーが実行され、その後にスキャンを再開します。(*2)
- ・ スイッチ[2]を押した場合は、オペナビメニューが開きます。(*3)(*4)
- ・ スキャン動作中にオペナビメニューを開いた場合は、[スキャン方向反転]などのキーもメニューに表示されます。(*4)
- ・ スイッチを2回以上押した場合は、何も動作しません。

メモ

オペナビメニューは、キーボードの[メニュー]キーを選択して開くこともできます。

H-2. オンスクリーンキーボード

H-2-1. ユーザーキーボード（デスクトップUIのみ）

かな	かな小
英数	英数大
記号	文字列選択
Win	ダイアログ
エクスプローラー	IE
Liveメール(※参照用)	Win10メール
MediaPlayer	電卓
マウス	

H-2-2. システムキーボード（デスクトップUIのみ）

オペナビメニュー	キーボード切替
カレントウィンドウ操作	オペナビウィンドウ操作
アプリケーション起動	アプリケーション切替
機能切替	設定変更
Windows終了	

H-2-3. システムキーボード（モダンUIのみ）

モダンキーボード

I. 2スイッチスキャン手動

概要

2つのスイッチを使い、1番のスイッチで“手動スキャンカーソル移動”を、2番のスイッチで“選択実行”を行えます。

I-1. 入力方法

(1) 主な入力設定内容

スイッチ数	2
自動/手動スキャン	手動スキャン

(2) スイッチを押した時の動作

		スイッチ1回押しの場合	スイッチ2回押しの場合
スイッチ [1]	スキャン 停止時	キーボードの先頭から手動スキャン 開始 (*1)	—
	スキャン 動作時	次のグループ/キーへ移動 (*2)	—
スイッチ [2]	スキャン 停止時	選択実行 (*3)	オペナビメニューを開く (*4)
	スキャン 動作時	選択実行→スキャン停止 (*3)	オペナビメニューを開く (*5)

- ・ スキャン停止状態の時にスイッチ[1]を押すと、キーボード先頭のグループ(またはキー)へスキャンカーソルが移動します。(*1)
- ・ さらにスイッチ[1]を押すと、次のキーグループ(またはキー)へスキャンカーソルが移動します。(*2)
- ・ スイッチ[2]を押すと、そのキーグループ(またはキー)が選択されます。(*3)
キーグループを選択した場合は、その中で手動スキャンを続行します。
キーを選択実行した場合は、手動スキャン停止状態に変わります。
- ・ スイッチ[2]を2回押すと、オペナビメニューが開きます。(*4)(*5)
- ・ スキャン動作中にオペナビメニューを開いた場合は、[キーボードの先頭からスキャン再開]などのキーもメニューに表示されます。(*5)

メモ

オペナビメニューは、キーボードの[メニュー]キーを選択して開くこともできます。

I-2. オンスクリーンキーボード

I-2-1. ユーザーキーボード（デスクトップUIのみ）

かなM	かな小M
英数M	英数大M
記号M	文字列選択M
WinM	ダイアログM
エクスプローラーM	IEM
LiveメールM(※参照用)	Win10メールM
MediaPlayerM	電卓M
マウスM	

メモ

セットファイル『1スイッチスキャン』に収録されているユーザーキーボードと同じですが、矢印キーの連続入力や繰り返し設定が省略されています。また、各キーグループに[▲](先頭グループに戻る)キーが追加されています。

I-2-2. システムキーボード（デスクトップUIのみ）

オペナビメニュー	キーボード切替
カレントウィンドウ操作	オペナビウィンドウ操作
アプリケーション起動	アプリケーション切替
機能切替	設定変更
Windows終了	

A-2-3. システムキーボード（モダンUIのみ）

モダンキーボード

J. 5スイッチスキャン手動

概要

5つのスイッチを使い、2～5番のスイッチで“上下左右にスキャンカーソル移動”を、1番のスイッチで“選択実行”を行えます。

J-1. 入力方法

(1) 主な入力設定内容

スイッチ数	5
自動/手動スキャン	手動スキャン

(2) スイッチを押した時の動作

	スイッチ1回押しの場合	スイッチ2回押しの場合
スイッチ[1]	選択実行 (*2)	オペナビメニューを開く (*3)
スイッチ[2]	左カーソル移動 (*1)	—
スイッチ[3]	右カーソル移動 (*1)	—
スイッチ[4]	上カーソル移動 (*1)	—
スイッチ[5]	下カーソル移動 (*1)	—

- ・ スイッチ[2]/[3]/[4]/[5]を押すと、左/右/上/下へ1つスキャンカーソルが移動します。(*1)
- ・ スイッチ[1]を押すと、そのキーを選択実行します。(*2)
- ・ スイッチ[1]を2回押すと、オペナビメニューが開きます。(*3)

メモ

『1スイッチスキャン手動』『2スイッチスキャン手動』とは異なり、グループスキャンはありません。オペナビメニューも「キーボード先頭からスキャン再開」などのスキャン動作時メニューはありません。

メモ

オペナビメニューは、キーボードの[メニュー]キーを選択して開くこともできます。

J-2. オンスクリーンキーボード

J-2-1. ユーザーキーボード (デスクトップUIのみ)

かなT	かな小T
英数T	英数大T
記号T	文字列選択T
WinT	ダイアログT
エクスプローラーT	IET
LiveメールT(※参照用)	Win10メールT
MediaPlayerT	電卓T
マウスT	

メモ

セットファイル『1スイッチスキャン』に収録されているユーザーキーボードと同じですが、矢印キーの連続入力や繰り返し設定が省略されています。

J-2-2. システムキーボード（デスクトップUIのみ）

オペナビメニュー	キーボード切替
カレントウィンドウ操作	オペナビウィンドウ操作
アプリケーション起動	アプリケーション切替
機能切替	設定変更
Windows終了	

J-2-3. システムキーボード（モダンUIのみ）

モダンキーボード

K. 5スイッチスキャン手動(画面スキャン付き)

概要

『5スイッチスキャン手動』に、画面スキャン機能を有効化しています。

メモ 画面スキャン機能とは

オペレートナビのマウスエミュレーション機能の一つ。

オンスクリーンキーボードを使わずに、スイッチの押下回数によってマウスポインタ移動や左クリックなど行えます。

K-1. 入力方法

(1) 主な入力設定内容

スイッチ数	5
自動/手動スキャン	手動スキャン
画面スキャンを利用する	オン

(2) スイッチを押した時の動作《キーボードスキャン・モード》

	スイッチ1回押しの場合	スイッチ2回押しの場合
スイッチ[1]	選択実行 (*2)	オペナビメニューを開く (*3)
スイッチ[2]	左カーソル移動 (*1)	—
スイッチ[3]	右カーソル移動 (*1)	—
スイッチ[4]	上カーソル移動 (*1)	—
スイッチ[5]	下カーソル移動 (*1)	—

- ・ スイッチ[2]/[3]/[4]/[5]を押すと、左/右/上/下へ1つスキャンカーソルが移動します。(*1)
- ・ スイッチ[1]を押すと、そのキーを選択実行します。(*2)
- ・ スイッチ[1]を2回押すと、オペナビメニューが開きます。(*3)

メモ

『1スイッチスキャン手動』『2スイッチスキャン手動』とは異なり、グループスキャンはありません。オペナビメニューも「キーボード先頭からスキャン再開」などのスキャン動作時メニューはありません。

メモ

オペナビメニューは、キーボードの[メニュー]キーを選択して開くこともできます。

メモ キーボードスキャン → 画面スキャンモードへの切り替え方法

[(オペナビ)メニュー] → [機能切替] → スイッチ操作の[画面スキャン] を選択

(3) スイッチを押した時の動作《画面スキャン・モード》

		スイッチ1回押しの場合	スイッチ2回押しの場合	スイッチ3回押しの場合
スイッチ [1]	停止時	左クリック (*1)	左プレス/リリース (*2)	キーボードスキャン切替 (*5)
	移動時	移動停止→リリース (*4)	—	—
スイッチ [2]	停止時	左方向へ移動開始 (*3)	—	—
	移動時	左方向へ方向変更 (*3)		
スイッチ [3]	停止時	右方向へ移動開始 (*3)	—	—
	移動時	右方向へ方向変更 (*3)		
スイッチ [4]	停止時	上方向へ移動開始 (*3)	—	—
	移動時	上方向へ方向変更 (*3)		
スイッチ [5]	停止時	下方向へ移動開始 (*3)	—	—
	移動時	下方向へ方向変更 (*3)		

- ・ マウスポインタ停止状態でスイッチ[1]を押すと、左クリックになります。(*1)
- ・ マウスポインタ停止状態でスイッチ[1]を2回押すと、左ボタンプレス状態になります。プレス解除を行いたい場合は再度2回押してください。(*2)
- ・ スイッチ[2](/[3]/[4]/[5])を押すと、左(/右/上/下)へマウスポインタが移動します。左ボタンプレス状態の時はドラッグになります。(*3)
- ・ マウスポインタ移動中にスイッチ[1]を押すと、移動停止します。ドラッグの時は左ボタンプレス解除も行います。(*4)
- ・ マウスポインタ停止状態でスイッチ[1]を3回押すと、キーボードスキャン・モードに戻ります。(*5)

K-2. オンスクリーンキーボード

K-2-1. ユーザーキーボード (デスクトップUIのみ)

かなT	かな小T
英数T	英数大T
記号T	文字列選択T
WinT	ダイアログT

エクスプローラーT	IET
LiveメールT(※参照用)	Win10メールT
MediaPlayerT	電卓T

メモ

セットファイル『1スイッチスキャン』に収録されているユーザーキーボードと同じですが、矢印キーの連続入力や繰り返し設定が省略されています。

K-2-2. システムキーボード（デスクトップUIのみ）

オペナビメニュー	キーボード切替
カレントウィンドウ操作	オペナビウィンドウ操作
アプリケーション起動	アプリケーション切替
機能切替	設定変更
Windows終了	

K-2-3. システムキーボード（モダンUIのみ）

モダンキーボード

L. テンキー操作

概要

テンキーを使って、オンスクリーンキーボードを操作したり、マウス操作を行なったりできます。

L-1. 入力方法

(1) 主な入力設定内容

スイッチ入力を利用する	オフ
テンキー入力を利用する	オン

【ご注意】 NumLock(ニューメリックロック)キーをオンにしてお使いください

NumLock LEDが点灯していない場合は、キーボードまたはテンキーパッドの **NumLock** キーを押してください。

(2) 「キーボード操作モード」と「マウスエミュレータモード」

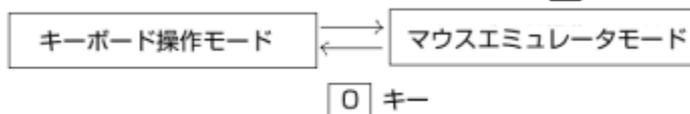
「キーボード操作モード」

オンスクリーンキーボード上を、テンキーで上下左右に手動スキャンしたり選択実行したりします。

「マウスエミュレータモード」

テンキーで上下左右にマウスポインタを動かしたり、クリックなどの操作をしたりします。

2つのテンキー操作モードは、テンキーの **0** キーを押して切り替えながら使用できます。



(3) テンキー操作方法《キーボード操作モード》

操作内容	使用するキー
キーボード上のカーソルを移動する	 7 8 9 4 6 1 2 3 キー
カーソルをキーボードの左上に戻す	Enter キー

選択したキーの機能を実行する	5 キー
ヘルプ表示する	7 キー もう一度 7 キーを押すと、表示が消えます。
操作モードを切り替える	0 キー
オペナビメニューを表示する	+ キー

メモ

オペナビメニューは、キーボードの[メニュー]キーを選択して開くこともできます。

ご注意

モダンUIでは、**4****5****6**キーのみとなります。

(4) テンキー操作方法《マウスエミュレータモード》

操作内容	使用するキー
マウスポインタを移動する	 7 8 9 4 6 1 2 3 キー 各キーを押し続けると、途中から移動速度が速くなります。
左クリックをする	5 キー
左ダブルクリックをする	Enter キー
右クリックをする	* キー
ドラッグをする (左プレス/リリース)	. キー ※ 一度押すと、マウスボタンを押した(プレス)状態になります。この状態で、ドラッグしたい範囲の終点に向かってマウスポインタを移動します。範囲を選択できたら、もう一度 . キーを押して、プレス解除(リリース)します。
マウスポインタの移動速度を速くする	+ キー
マウスポインタの移動速度を遅くする	- キー
ヘルプ表示する	7 キー もう一度 7 キーを押すと、表示が消えます。
操作モードを切り替える	0 キー

ご注意

モダンUIでは、マウスエミュレータモードはご利用になれません。

L-2. オンスクリーンキーボード

L-2-1. ユーザーキーボード（デスクトップUIのみ）

かなT	かな小T
英数T	英数大T
記号T	文字列選択T
WinT	ダイアログT
エクスプローラーT	IET
LiveメールT(※参照用)	Win10メールT
MediaPlayerT	電卓T

メモ

セットファイル『1スイッチスキャン』に収録されているユーザーキーボードと同じですが、矢印キーの連続入力や繰り返し設定が省略されています。

L-2-2. システムキーボード（デスクトップUIのみ）

オペナビメニュー	キーボード切替
カレントウィンドウ操作	オペナビウィンドウ操作
アプリケーション起動	アプリケーション切替
機能切替	設定変更
Windows終了	

L-2-3. システムキーボード（モダンUIのみ）

モダンキーボード

ユーザーキーボード一覧

メモ

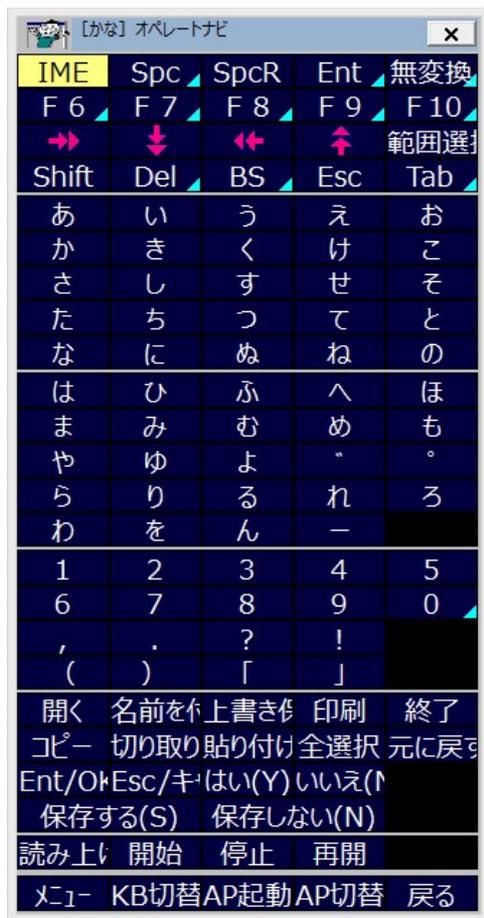
「かなM」「英数T」など“M”や“T”が付くものは、手動スキャンやテンキー操作用のキーボードです。

自動スキャン用のキーボードとの違いは、連続入力や繰り返し設定が省略されています。また、“M”が付くものは「先頭グループに戻る」キーが追加されています。

ご注意 従来のオペレートナビに収録されていた「Media Center」「ソリティア」「マインスイーパー」などのキーボードは、Windows 8よりアプリケーションが標準搭載されていないため、オペレートナビTT3では用意していません。

ご注意 Windows 8より、エクスプローラーのリボンUI、スタート画面の採用およびスタートメニューの廃止等により、「エクスプローラー」「Win」などいくつかのキーボードが従来のオペレートナビと異なります。

「かな」キーボード



各キーの説明

キートップ	キー操作列	操作内容
IME	Alt+半/全	IMEのオン/オフ
Spc	Space	スペース入力 / 文字変換/次候補 / (ボタンなどの)決定 など
SpcR	Space(repeat)	スペース入力 / 文字変換/次候補 など
Ent	Enter	改行 / 変換確定 / (ボタンなどの)決定 など
無変換	無変換	半角/全角変換
F6	F6	かな変換
F7	F7	全角カナ変換
F8	F8	半角カナ変換
F9	F9	全角英数変換
F10	F10	

		半角英数変換 / メニューバーにフォーカス移動 など
	→(↓ / ← / ↑)(repeat)	右(下/左/上)へ連続カーソル移動
範囲選択	(キーボード切替)	「文字列選択」キーボードに切り替える
Shift	(キーボード切替)	「かな小」キーボードに切り替える
Del	Del	文字削除 など
BS	BackSpace	カーソル直前の文字削除 など
Esc/キャンセル	Escape	キャンセル / 閉じる など
Tab	Tab	Tabキーによるフォーカス移動
開く	Ctrl+O	ファイルを開く
名前を付けて保存	Alt ;f ;a	ファイルに名前を付けて保存
上書き保存	Ctrl+S	ファイルを上書き保存
印刷	Ctrl+P; Enter	印刷実行
終了	Alt+F4	終了
コピー	Ctrl+C	コピー
切り取り	Ctrl+X	切り取り
貼り付け	Ctrl+V	貼り付け
全選択	Ctrl+A	すべて選択
元に戻す	Ctrl+Z	元に戻す
Ent/OK	Enter	決定 など
Esc/キャンセル	Escape	キャンセル / 閉じる など
はい(Y)	Y	[はい(Y)]ボタンに応答
いいえ(N)	N	[いいえ(N)]ボタンに応答
保存する(S)	S	[保存する(S)]ボタンに応答
保存しない(N)	S	[保存しない(N)]ボタンに応答
読み上げ	(読み上げ)	全文を読み上げ開始
開始	(読み上げ)	先頭から読み上げ再開
停止	(読み上げ)	読み上げ停止
再開	(読み上げ)	中断位置から読み上げ再開

メモ

- ・ Microsoft IMEの入力方式は初期設定の“ローマ字入力”のままにしてお使いください。かな入力モードに変更されると、意図しない文字入力となってしまいます。

※ IMEの詳細な操作方法については、各製品のヘルプなどをご覧ください。

「かな小」キーボード

かな小文字入力用のキーボードです。



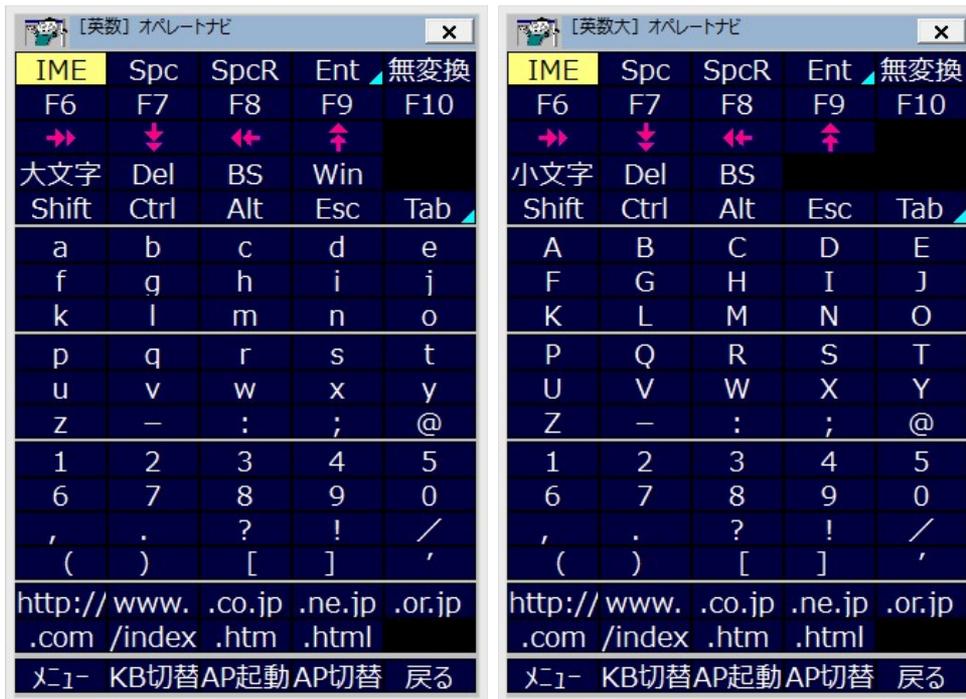
各キーの説明

キートップ	キー操作列	操作内容
Spc	Shift+Space	スペース入力 / 文字変換/前候補 / (ボタンなどの)決定 など
SpcR	Shift+Space(repeat)	スペース入力 / 文字変換/前候補 など
Ent	Shift+Enter	改行 / (ボタンなどの)決定 など
F6	Shift+F6	(WordやExcelなど一部アプリケーションでの)ショートカットキー
F7	Shift+F7	
F8	Shift+F8	
F9	Shift+F9	
F10	Shift+F10	Applicationキーによるコンテキストメニュー表示
	Shift+→(↓ / ← / ↑) (repeat)	右(下/左/上)へ選択カーソル移動
戻る	(キーボード切替)	前のキーボードに戻る
Del	Shift+Del	前の文字削除 など
BS	Shift+BackSpace	前の文字削除 など
Esc	Shift+Esc	キャンセル など
Tab	Shift+Tab	Tabキー(逆方向)によるフォーカス移動

「英数」「英数大」キーボード

英数字の文字入力用キーボードです。

また、[F10]や[Ctrl(ロック)]キーなどを利用すると、あらゆるアプリケーション操作にも使えます。



各キーの説明

キートップ	キー操作列	操作内容
IME	Alt+半/全	IMEのオン/オフ
Spc	Space	スペース入力 / 文字変換/次候補 / (ボタンなどの)決定 など
SpcR	Space(repeat)	スペース入力 / 文字変換/次候補 など
Ent	Enter	改行 / 変換確定 / (ボタンなどの)決定 など
無変換	無変換	半角/全角変換
F6	F6	かな変換
F7	F7	全角カナ変換
F8	F8	半角カナ変換
F9	F9	全角英数変換
F10	F10	半角英数変換 / メニューバーにフォーカス移動 など
	→(↓/←/↑)(repeat)	右(下/左/上)へ連続カーソル移動

大文字	(キーボード切替)	「英数」(大文字用)キーボードに切り替える
小文字	(キーボード切替)	「英数」(小文字用)キーボードに切り替える
Del	Del	文字削除 など
BS	BackSpace	カーソル直前の文字削除 など
Win	Windows(ロック)	一時的にWindowsロック状態にする。 【例】[Win]+[b]: 通知領域(タスクトレイ)にフォーカス移動 ※ [Win]キーを2回押すと恒久的なロック状態となります。ロック解除は[Win]キーをもう一度押してください。
Shift	Shift(ロック)	一時的にShiftロック状態にする。 【例】[Shift]+[a]: 大文字の「A」 ※ [Shift]キーを2回押すと恒久的なロック状態となります。ロック解除は[Shift]キーをもう一度押してください。
Ctrl	Ctrl(ロック)	一時的にCtrlロック状態にする。 【例】[Ctrl]+[c]: コピー ※ [Ctrl]キーを2回押すと恒久的なロック状態となります。ロック解除は[Ctrl]キーをもう一度押してください。
Alt	Alt(ロック)	一時的にAltロック状態にする。 【例】[Alt]+[f]: 「ファイル」メニューを開く ※ [Alt]キーを2回押すと恒久的なロック状態となります。ロック解除は[Alt]キーをもう一度押してください。
Esc/キャンセル	Escape	キャンセル / 閉じる など
Tab	Tab	Tabキーによるフォーカス移動

「記号」キーボード



各キーの説明

キートップ	キー操作列	操作内容
IME	Alt+半/全	IMEのオン/オフ
Spc	Space	スペース入力 / 文字変換/次候補 / (ボタンなどの)決定 など
SpcR	Space(repeat)	スペース入力 / 文字変換/次候補 など
Ent	Enter	改行 / 変換確定 / (ボタンなどの)決定 など
無変換	無変換	半角/全角変換
F6	F6	かな変換
F7	F7	全角カナ変換
F8	F8	半角カナ変換
F9	F9	全角英数変換
F10	F10	半角英数変換 / メニューバーにフォーカス移動 など
	→(↓/←/↑)	右(下/左/上)へカーソル移動
Del	Del	文字削除 など
BS	BackSpace	カーソル直前の文字削除 など
Ctrl	Ctrl(ロック)	一時的にCtrlロック状態にする。

		※ [Ctrl]キーを2回押すと恒久的なロック状態となります。ロック解除は[Ctrl]キーをもう一度押してください。
Alt	Alt(ロック)	一時的にAltロック状態にする。 ※ [Alt]キーを2回押すと恒久的なロック状態となります。ロック解除は[Alt]キーをもう一度押してください。
Esc	Shift+Esc	キャンセル / 閉じる など

「文字列選択」キーボード



各キーの説明

キートップ	キー操作列	操作内容
	(マウス操作)	マウスポインタ移動
	(マウス操作)	左クリック
範囲解除	←	選択範囲の解除
移動停止	(マウス操作)	マウスポインタ移動停止
行頭へ	Home	現在行の先頭へカーソル移動
行末へ	End	現在行の末尾へカーソル移動
文頭へ	Ctrl+Home	文書の先頭へカーソル移動
文末へ	Ctrl+End	文書の末尾へカーソル移動
	→(↓/←/↑)(repeat)	右(下/左/上)へ連続カーソル移動
	→(↓/←/↑)	右(下/左/上)へカーソル移動
全選択	Ctrl+A	すべて選択
文頭まで選択	Ctrl+Shift+Home	現在位置から文書の先頭まで選択
文末まで選択	Ctrl+Shift+Home	現在位置から文書の末尾まで選択
1行選択	Home; Shift+End	現在行の選択
行頭まで選択	Shift+Home	現在位置から行頭まで選択
行末まで選択	Shift+End	現在位置から行末まで選択
	Shift+→(↓/←↑)(repeat)	右(下/左/上)へ連続選択カーソル移動
右(下/左/上)へ選択移動	Shift+→(↓/←↑)	右(下/左/上)へ選択カーソル移動

コピー	Ctrl+C	コピー
切り取り	Ctrl+X	切り取り
貼り付け	Ctrl+V	貼り付け
元に戻す	Ctrl+Z	元に戻す

「Win」キーボード

Windowsやアプリケーション画面の操作に便利なキーボード



各キーの説明

キートップ	キー操作列	操作内容
Win	Windows	スタート画面(またはアプリビュー)に切り替える
メニューバー	F10	メニューバー(リボンUI含む)へフォーカス移動
システムメニュー	Alt+Space; ↓(repeat)	システムメニューを開く
サブメニュー開く	→; ↓(repeat)	サブメニューを開く
Ent/OK	Enter	決定 など
Esc/キャンセル	Escape	キャンセル / 閉じる など
Appliメニュー	Appli; ↓(repeat)	Applicationキーによるコンテキストメニュー表示
右クリメニュー	(マウス操作); ↓(repeat)	マウスポインタ位置でのコンテキストメニュー表示
	→(↓/←/↑)	右(下/左/上)へカーソル移動
	→(↓/←/↑)(repeat)	右(下/左/上)へ連続カーソル移動
	Shift+→(↓/←/↑)(repeat)	右(下/左/上)へ選択カーソル移動
TabR	Tab(repeat)	Tabキーによる連続フォーカス移動
S-Tab	Shift+Tab	Tabキー(逆方向)によるフォーカス移動
C-Tab	Ctrl+Tab	タブ付きオプション画面でタブを切り替えるなど

BS	BackSpace	前に戻る など
Spc/□	Space	スペース入力 / (ボタンなどの)決定 など
Del	Del	削除
タスクバー	Windows+T	画面下部のタスクバーにフォーカス移動
通知領域	Windows+B	画面下部の通知領域(タスクトレイ)にフォーカス移動
	PageUp (/PageDown)	ページアップ (/ページダウン)
はい(Y)	Y	[はい(Y)]ボタンに応答
いいえ(N)	N	[いいえ(N)]ボタンに応答
コピー	Ctrl+C	コピー
切り取り	Ctrl+X	切り取り
貼り付け	Ctrl+V	貼り付け
元に戻す	Ctrl+Z	元に戻す

メモ

2014年8月現在、Windows 8/8.1 にスタートメニューはありません。Windowsキーを押すと、モダンUIのスタート画面(またはアプリビュー)に切り替わります。

従来のオペレートナビの「Win」キーボードにあった [スタート]キーは、[Win]キーと名称変更し、下連続カーソル移動は省略しています。

「ダイアログ」キーボード

ダイアログ画面の操作に便利なキーボード



各キーの説明

キートップ	キー操作列	操作内容
	→(↓/←/↑)	右(下/左/上)へカーソル移動
	→(↓/←/↑)(repeat)	右(下/左/上)へ連続カーソル移動
TabR	Tab(repeat)	Tabキーによる連続フォーカス移動
S-Tab	Shift+Tab	Tabキー(逆方向)によるフォーカス移動
C-Tab	Ctrl+Tab	タブ付きオプション画面でタブを切り替えるなど
BS	BackSpace	前に戻る など
Spc/□	Space	スペース入力 / (ボタンやチェックボックスの)決定 など
Del	Del	削除
リスト開く	F4	プルダウンメニューを開く など
Ent/OK	Enter	決定 など
Esc/キャンセル	Escape	キャンセル / 閉じる など
はい(Y)	Y	[[はい(Y)]ボタンに応答
いいえ(N)	N	[[いいえ(N)]ボタンに応答

「エクスプローラ」キーボード

エクスプローラの操作に便利なキーボード



各キーの説明

キートップ	キー操作列	操作内容
	(マウス操作)	マウスポインタ移動
直前方向	(マウス操作)	前回と同じ方向へマウスポインタ移動
	(マウス操作)	反対方向へマウスポインタ移動
	(マウス操作)	左クリック
	(マウス操作)	左ダブルクリック
	(マウス操作)	左ボタンプレス または プレス解除 ※ 左ボタンプレス状態でマウスポインタ移動を行うと、ドラッグになります。
	(マウス操作)	右クリック
	(マウス操作)	右ボタンプレス または プレス解除 ※ 右ボタンプレス状態でマウスポインタ移動を行うと、右ドラッグになります。
メニューバー	Esc;Esc; F10	メニューバー(リボンUI)へフォーカス移動
システムメニュー	Alt+Space; ↓(repeat)	システムメニューを開く
Appliメニュー	Appli; ↓(repeat)	Applicationキーによるコンテキストメニュー表示
右クリメニュー	(マウス操作); ↓(repeat)	

		マウスポインタ位置でのコンテキストメニュー表示
Ent/OK	Enter	決定 など
Esc/キャンセル	Escape	キャンセル / 閉じる など
サブメニュー開く	→; ↓ (repeat)	サブメニューを開く
	→(↓ / ← / ↑)	右(下/左/上)へカーソル移動
	→(↓ / ← / ↑)(repeat)	右(下/左/上)へ連続カーソル移動
	Shift+→(↓ / ← / ↑)(repeat)	右(下/左/上)へ選択カーソル移動
TabR	Tab(repeat)	Tabキーによる連続フォーカス移動
S-Tab	Shift+Tab	Tabキー(逆方向)によるフォーカス移動
F6	F6	F6キーによるフォーカス移動
上の階層	Alt+ ↑	親フォルダーを表示する
+	+(テンキー)	《ナビゲーションウィンドウにて》選択したフォルダーのコンテンツを表示する
-	-(テンキー)	《ナビゲーションウィンドウにて》選択したフォルダーを折りたたむ
*	*(テンキー)	《ナビゲーションウィンドウにて》選択したフォルダーの下のサブフォルダーをすべて表示する
終了	Alt+F4	終了
	PageUp (/PageDown)	ページアップ (/ページダウン)
はい(Y)	Y	[[はい(Y)]ボタンに応答
いいえ(N)	N	[[いいえ(N)]ボタンに応答
コピー	Ctrl+C	コピー
切り取り	Ctrl+X	切り取り
貼り付け	Ctrl+V	貼り付け
元に戻す	Ctrl+Z	元に戻す
フォルダ作成	F10; H; N	新しいフォルダーを作成
ショートカット作成	Appli; S	選択したフォルダーやファイルのショートカットを作成
プロパティ	Appli; R	

		選択したフォルダーやファイルのプロパティを表示
Del	Del	削除

メモ

オペレートナビ設定で[テンキー入力を利用する]にチェック有りの場合、テンキーによるショートカットキーは操作できません。

※ 詳細な操作方法については、Windowsのヘルプなどをご覧ください。

「IE」キーボード

デスクトップ版 Internet Explorer ブラウザーの操作に便利なキーボード



各キーの説明

キートップ	キー操作列	操作内容
アドレスバー	F4;Esc; (キーボード切替)	アドレスバーにフォーカス移動し、「英数」キーボードに切り替える
	(マウス操作)	マウスポインタ移動
	(マウス操作)	マウス左クリック
	(マウス操作)	マウス右クリック
新しいタブ	Ctrl+T	新しいタブを開く
タブ切替	Ctrl+Tab	タブを切り替える
タブ閉じる	Ctrl+W	タブを閉じる
開く	Ctrl+O; (キーボード切替)	ファイルを開く
次リンク	Tab(repeat)	Tabキーによる連続フォーカス移動
リンクへ	Enter	リンク先に移動 / 決定 など
前リンク	Shift+Tab(repeat)	Tabキー(逆方向)による連続フォーカス移動
通知バー	Alt+N	通知バーにフォーカス移動
次ページ	Alt+→	次のページへ進む

前ページ	Alt+←	前のページに戻る
次フレーム	F6	次のフレーム、ペインへフォーカス移動
前フレーム	Shift+F6	前のフレーム、ペインへフォーカス移動
下を表示	PageDown	下へページスクロール
上を表示	PageUp	上へページスクロール
ページ末	End	ページの末尾に移動する
ページ頭	Home	ページの先頭に移動する
更新	F5	最新にページ更新
中止	Esc	ページ読み込み中止 / キャンセル / 閉じる など
閉じる	Alt+F4	終了する
拡大	Ctrl+;	拡大表示
縮小	Ctrl+-	縮小表示
標準表示	Ctrl+0	100%表示
Appli	Application	アプリケーションキー
お気に入り	Alt; A; ↓ (repeat)	お気に入りを開く
追加	Alt; A; Enter	現在のページをお気に入りに追加する
メニューバー	Esc;Esc;F10; ↓;←(repeat)	メニューバーを開く
サブメニュー	→; ↓ (repeat)	サブメニューを開く
	→	右へ移動
	↓ (repeat)	下へ連続的に移動
	←	左へ移動
	↑ (repeat)	上へ連続的に移動
Ent/OK	Enter	決定 など
Esc/キャンセル	Escape	キャンセル / 閉じる など
TabR	Tab (repeat)	Tabキーによる連続フォーカス移動
新ウィンドウ	Ctrl+N	新しいウィンドウを開く
読み上げ	(IE読み上げ)	IEページ読み上げ開始
開始	(IE読み上げ)	先頭からIEページ読み上げ再開
停止	(IE読み上げ)	IEページ読み上げ停止

再開	(IE読み上げ)	中断位置からIEページ読み上げ再開
今の文	(IE読み上げ)	現在読み上げ中の文を再度読み上げる
次の文	(IE読み上げ)	現在読み上げ中の次の文を読み上げる
前の文	(IE読み上げ)	現在読み上げ中の前の文を読み上げる
次ブロック	(IE読み上げ)	現在読み上げ中の次の文の固まりを読み上げる
前ブロック	(IE読み上げ)	現在読み上げ中の前の文の固まりを読み上げる
詳細度+	(IE読み上げ)	読み上げ文の固まりを小さくする(3段階)
詳細度-	(IE読み上げ)	読み上げ文の固まりを大きくする(3段階)

メモ

- ・ IEのセキュリティ設定を変更してお使いください。具体的には、IEのメニューバー[ツール]→[インターネットオプション]→[詳細設定]タブより、[拡張保護モードを有効にする]をオフにして、Windowsを再起動してください。
- ・ モダンUIのIE(Immersiveブラウザー)は操作できません。
IEを既定のブラウザーにしている場合は以下の設定をお勧めします。
[インターネットオプション]→[プログラム]タブより、
 - [常にデスクトップ用 Internet Explorer で開く] を選択
 - [Internet Explorer タイルをクリックするとデスクトップで開く] をチェック

※ 詳細な操作方法については、Internet Explorerのヘルプなどをご覧ください。

「Liveメール」キーボード(※参照用)

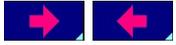
Windows Live メール の操作に便利なキーボード

【ご注意】 オペレートナビTT3には、参照用として、Windows Liveメール用のユーザーキーボードが収録されていますが、Windows10ではWindows Liveメールはサポートされていないので、Windows Liveメールでのご利用は動作保証外となります。あらかじめご了承ください。



各キーの説明

キートップ	キー操作列	操作内容
送受信	F5	メールを送受信する
	(マウス操作)	マウスポインタ移動
	(マウス操作)	マウス左クリック
新メール	Ctrl+N	メール作成画面を開く(新規メッセージ)
返信	Ctrl+R	メール作成画面を開く(差出人に返信)
転送	Ctrl+F	メール作成画面を開く(転送)
全返信	Ctrl+Shift+R	メール作成画面を開く(全員に返信)
差出人AD追加	Appli; t	《メッセージ一覧にて》差出人をアドレス帳に追加する
Del	Del	削除する
KB隠す	(オペナビ操作)	キーボードを一時的に隠す
AD帳追加	Ctrl+Shift+C	アドレス帳(知り合いの追加)画面を開く
添付保存	Alt+F; S; A	添付ファイルの保存ダイアログを開く

終了	Alt+F4	画面を閉じる
宛先一覧	Alt+M; S; C; ↓	《メール作成画面にて》アドレス帳を開く
宛先(T)	Alt+T; Shift+Tab	《アドレス帳画面にて》選択した知り合いを宛先に入力する
Cc(C)	Alt+C; Shift+Tab; Shift+Tab; Shift+Tab;	《アドレス帳画面にて》選択した知り合いをCCに入力する
添付	Alt; i; i; A	《メール作成画面にて》添付ファイルの追加ダイアログを開く
Spc(空白)	Space	スペース入力 / (ボタンなどの)決定 など
送信	Alt+S	《メール作成画面にて》メールを送信する
後送信	Alt+O; S; L	《メール作成画面にて》メールを後で送信
下書き	Ctrl+S	《メール作成画面にて》メールを下書き保存する
	PageDown (PageUp)	下を表示(上を表示)
受信トレイ	Ctrl+I	[受信トレイ]フォルダに移動する
フォルダ	Ctrl+Y	フォルダー移動ダイアログを開く
かな	(キーボード切替)	「かなH(簡易版)」キーボードに切り替える
英数	(キーボード切替)	「英数H(簡易版)」キーボードに切り替える
	→(←)	右(左)へカーソル移動
	↓(↑)(repeat)	下(上)へ連続的にカーソル移動
Ent/OK	Enter	決定 など
Esc/キャンセル	Escape	キャンセル / 閉じる など
はい(Y)	Y	[はい(Y)]ボタンに応答
いいえ(N)	N	[いいえ(N)]ボタンに応答
Tab	Tab	Tabキーによるフォーカス移動
TabR	Tab(repeat)	Tabキーによる連続フォーカス移動
S-Tab	Shift+Tab	Tabキー(逆方向)によるフォーカス移動
C-Tab	Ctrl+Tab	オプション画面でタブを切り替える
一覧読み	(メール読み上げ)	メッセージ一覧の読み上げ(※ 字幕は表示されません)
次のメール	(メール読み上げ)	次のメッセージを読み上げ

前のメール	(メール読み上げ)	前のメッセージを読み上げ
印刷	Ctrl+P; Enter	印刷実行
メール読み上げ	(メール読み上げ)	メッセージ読み上げ開始
開始	(メール読み上げ)	メッセージ先頭から読み上げ再開
停止	(メール読み上げ)	メッセージ読み上げ停止(字幕の消去)
再開	(メール読み上げ)	中断位置から読み上げ再開
かなKB	(キーボード切替)	「かな」キーボードに切り替える
英数KB	(キーボード切替)	「英数」キーボードに切り替える

メモ

- ・ お使いのパソコンにLiveメールがインストールされていない場合は、ダウンロードが必要になります。
- ・ メール一覧を読み上げるには、Liveメールのメッセージ一覧表示を変更してお使いください。具体的には、Liveメールのメニュー[表示]→[メッセージ一覧]→[1行表示]に設定してください。
- ・ メッセージ読み上げ中にスイッチを押すと、字幕が表示されたまま読み上げ中断します。
- ・ LiveメールやOutlookに対しては、マウス入力によるオンスクリーンキーボード操作ができない場合があります。

※ 詳細な操作方法については、Liveメールのヘルプなどをご覧ください。

「Win10メール」キーボード

Windows10付属の「メール」の操作に便利なキーボード



各キーの説明

キートップ	キー操作列	操作内容
送受信	F9	メールを送受信する
	(マウス操作)	マウスポインタ移動
	(マウス操作)	マウス左クリック
新メール	Ctrl+N	メール作成画面を開く(新規メッセージ)
返信	Ctrl+R	メール作成画面を開く(差出人に返信)
転送	Ctrl+F	メール作成画面を開く(転送)
全返信	Ctrl+Shift+R	メール作成画面を開く(全員に返信)
Del	Del	削除する
KB隠す	(オペナビ操作)	キーボードを一時的に隠す
終了	Alt+F4	画面を閉じる
添付	Alt+I	《メール作成画面にて》添付ファイルの追加ダイアログを開く
Spc(空白)	Space	スペース入力 / (ボタンなどの)決定 など

送信	Alt+S	《メール作成画面にて》メールを送信する
	PageDown (PageUp)	下を表示(上を表示)
受信トレイ	Ctrl+Shift+I	[受信トレイ]フォルダに移動する
送信トレイ	Ctrl+Shift+O	[送信トレイ]フォルダに移動する
かな	(キーボード切替)	「かなH(簡易版)」キーボードに切り替える (1スイッチスキャン(簡易版)の場合)
英数	(キーボード切替)	「英数H(簡易版)」キーボードに切り替える (1スイッチスキャン(簡易版)の場合)
	→(←)	右(左)へカーソル移動
	↓(↑)(repeat)	下(上)へ連続的にカーソル移動
F6	F6	ペイン(領域)の移動
F7	F7	カーソルブラウザの切替
Ent/OK	Enter	決定 など
Esc/キャンセル	Escape	キャンセル / 閉じる など
はい(Y)	Y	[はい(Y)]ボタンに応答
いいえ(N)	N	[いいえ(N)]ボタンに応答
Tab	Tab	Tabキーによるフォーカス移動
TabR	Tab(repeat)	Tabキーによる連続フォーカス移動
S-Tab	Shift+Tab	Tabキー(逆方向)によるフォーカス移動
C-Tab	Ctrl+Tab	オプション画面でタブを切り替える
印刷	Ctrl+P	印刷実行
メール読み上げ	(メール読み上げ)	メッセージ読み上げ開始
開始	(メール読み上げ)	メッセージ先頭から読み上げ再開
停止	(メール読み上げ)	メッセージ読み上げ停止(字幕の消去)
再開	(メール読み上げ)	中断位置から読み上げ再開
かなKB	(キーボード切替)	「かな」キーボードに切り替える
英数KB	(キーボード切替)	「英数」キーボードに切り替える

メモ

- ・ お使いのパソコンにWindows10付属の「メール」がインストールされていない場合は、Windowsストアでダウンロードが必要になります。

- ・ メール一覧の読み上げはできません。
- ・ メッセージ読み上げ中にスイッチを押すと、字幕が表示されたまま読み上げ中断します。
- ・ マウス入力によるオンスクリーンキーボード操作ができない場合があります。

※ 詳細な操作方法については、Windows10付属の「メール」のヘルプなどをご覧ください。

「MediaPlayer」キーボード

Windows Media Player の操作に便利なキーボード



各キーの説明

キートップ	キー操作列	操作内容
再生/一時停止	Ctrl+P	再生 または 再生の一時停止
停止	Ctrl+S	再生の停止
次へ	Ctrl+F	次へ (項目またはチャプター)
前へ	Ctrl+B	前へ (項目またはチャプター)
音量+	F9	音量を上げる
音量-	F8	音量を下げる
ミュート	F7	音量をミュートにする
隠す	(オペナビ操作)	キーボードを一時的に隠す
ランダム	Ctrl+H	ランダム再生をオンまたはオフにする
連続再生	Ctrl+T	連続再生をオンまたはオフにする
CD取外し	Ctrl+J	CDを取り出す
Appliメニュー	Appli; ↓ (repeat)	Applicationキーによるコンテキストメニュー表示
Ent	Enter	決定 など
Esc	Escape	キャンセル など
Del	Del	削除
Tab	Tab	Tabキーによるフォーカス移動
	→ (↓ / ← / ↑) (repeat)	右(下/左/上)へ連続カーソル移動

	(マウス操作)	マウスポインタ移動
	(マウス操作)	マウス左クリック
終了	Alt+F4	終了
CD再生	Alt+P; D	CD再生
ファイル再生	Ctrl+O	メディアファイルを開く
カテゴリへ	Ctrl+E; Tab;Tab;Tab;	《ライブラリモードにて》カテゴリにフォーカス移動
検索へ	Ctrl+E	《ライブラリモードにて》検索ボックスにフォーカス移動
リスト作成	Ctrl+N	再生リストの作成
リストに追加	Appli; T; ↓ (repeat)	項目(コンテンツ)を再生リストに追加する
リスト内上移動	Appli; U	項目(コンテンツ)を再生リスト内の上に移動する
リスト内下移動	Appli; W	項目(コンテンツ)を再生リスト内の下に移動する
ライブラリ	Ctrl+1	ライブラリモードに切り替える
スキン	Ctrl+2	スキンモードに切り替える
プレイビュー	Ctrl+3	プレイビューモードに切り替える
メニューバー	Alt	メニューバーへフォーカス移動
50%ビデオ	Alt+1	表示-ビデオのサイズを 50% に設定
100%ビデオ	Alt+2	表示-ビデオのサイズを 100% に設定
200%ビデオ	Alt+3	表示-ビデオのサイズを 200% に設定
全画面切替	Alt+Enter	全画面表示に切り替える

メモ

Windows 8/8.1 の Windows Media Player には DVD再生機能はありません。

※ 詳細な操作方法については、Windows Media Playerのヘルプなどをご覧ください。

「電卓」キーボード

電卓(“普通の電卓”モード)の操作に便利なキーボード



各キーの説明

キートップ	キー操作列	操作内容
読み上げ	(読み上げ)	表示中の数値をクリップボードへコピー & 読み上げ
←	BackSpace	1文字クリア
CE	Del	数値クリア (Clear Entry)
C	Esc	計算クリア (Clear)
閉じる	Alt+F4	閉じる
+/-	F9	正負符号
1/x	R	逆数
√	@	平方根
M+	Ctrl+P	メモリー内の数値に加算する
M-	Ctrl+Q	メモリー内の数値から減算する
MS	Ctrl+M	表示中の数値をメモリーに保存する (Memory Store)
MR	Ctrl+R	メモリー内の数値を表示する (Memory Recall)
MC	Ctrl+L	メモリー内の数値をクリアする (Memory Clear)

※ 詳細な操作方法については、電卓のヘルプなどをご覧ください。

「マウス」キーボード

主なマウス操作をまとめたキーボード



各キーの説明

キートップ	キー操作列	操作内容
	(マウス操作)	マウスポインタ移動
直前方向	(マウス操作)	前回と同じ方向へマウスポインタ移動
	(マウス操作)	反対方向へマウスポインタ移動
	(マウス操作)	左クリック
	(マウス操作)	左ダブルクリック
	(マウス操作)	左ボタンプレス または プレス解除 ※ 左ボタンプレス状態でマウスポインタ移動を行うと、ドラッグになります。
	(マウス操作)	右クリック
	(マウス操作)	右ボタンプレス または プレス解除 ※ 右ボタンプレス状態でマウスポインタ移動を行うと、右ドラッグになります。

「かなH(簡易版)」キーボード

収録セットファイル 『1スイッチスキャン(簡易版)』



各キーの説明

キートップ	キー操作列	操作内容
1行選択	Home; Shift+End; Ctrl+C	現在カーソル行をコピー
全て選択	Ctrl+A; Ctrl+C	全ての文章をコピー
読み上げ	(読み上げ)	コピーされた文章を読み上げ
停止	(読み上げ)	読み上げ停止
クリア	Ctrl+A; Del	全ての文章を削除
漢	Alt+半/全	IMEのオン/オフ
白	Space	スペース入力 / 文字変換/次候補 / (ボタンなどの)決定 など
変	Space(repeat)	文字変換/次候補 など
改	Enter	改行 / 変換確定 / (ボタンなどの)決定 など
消	BackSpace	前文字削除 など
	→(↓/←/↑)(repeat)	右(下/左/上)へ連続カーソル移動
止	Esc	キャンセル / 変換中の文字消去 など
英	(キーボード切替)	「英数H(簡易版)」キーボードに切り替える
記	(キーボード切替)	「記号H(簡易版)」キーボードに切り替える
戻	(キーボード切替)	前のキーボードに戻る
カタカナ変	F7	全角カタカナ変換
「苦しい」 「吸引して」	(文字列入力)	メモ帳などに登録語句を入力 ※ キートップの読み上げも行います
生活	(キーボード切替)	「生活」キーボードに切り替える
挨拶	(キーボード切替)	「挨拶」キーボードに切り替える

紹介	(キーボード切替)	「紹介」キーボードに切り替える
 	Shift+→(←)(repeat)	右(左)へ選択カーソル移動
印	Ctrl+P; Enter	印刷実行
終	Ctrl+S; Alt+F4	メモ帳などを上書き保存して終了する
コピー	Ctrl+C	コピー
切り取り	Ctrl+X	切り取り
貼り付け	Ctrl+V	貼り付け
元に戻す	Ctrl+Z	元に戻す
OK	Enter	決定 など
キャンセル	Esc	キャンセル / 閉じる など
はい	Y	[[はい(Y)]ボタンに応答する
いいえ	N	[[いいえ(N)]ボタンに応答する

メモ

Microsoft IMEの入力設定は「ローマ字入力」のままでお使いください。

※ IMEの詳細な操作方法については、各製品のヘルプなどをご覧ください。

「英数H(簡易版)」「英数大H(簡易版)」キーボード

収録セットファイル 『1スイッチスキャン(簡易版)』



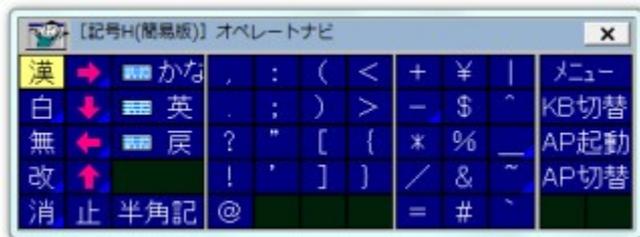
各キーの説明

キートップ	キー操作列	操作内容
英	Alt+半/全	IMEのオン/オフ
白	Space	スペース入力 / 文字変換/次候補 / (ボタンなどの)決定 など
無	F10	半角英数変換 / メニューバー など
改	Enter	改行 / 変換確定 / (ボタンなどの)決定 など
消	BackSpace	前文字削除 など
	→(↓/←/↑)(repeat)	右(下/左/上)へ連続カーソル移動
止	Esc	キャンセル / 変換中の文字消去 など
大	(キーボード切替)	「英数大H(簡易版)」(大文字用)キーボードに切り替える
小	(キーボード切替)	「英数H(簡易版)」(小文字用)キーボードに切り替える
かな	(キーボード切替)	「かなH(簡易版)」キーボードに切り替える
記	(キーボード切替)	「記号H(簡易版)」キーボードに切り替える
戻	(キーボード切替)	前のキーボードに戻る
英字変	F10	半角英数変換 / メニューバー など

※ IMEの詳細な操作方法については、各製品のヘルプなどをご覧ください。

「記号H(簡易版)」キーボード

収録セットファイル 『1スイッチスキャン(簡易版)』



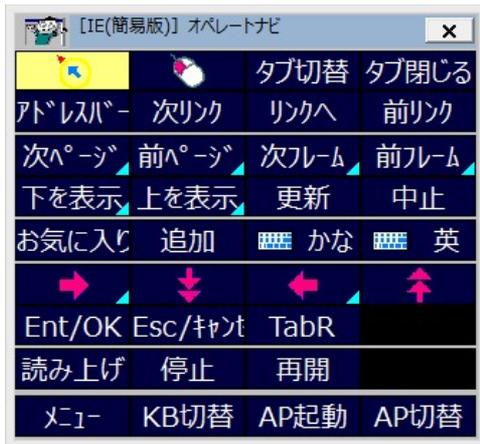
各キーの説明

キートップ	キー操作列	操作内容
漢	Alt+半/全	IMEのオン/オフ
白	Space	スペース入力 / 文字変換/次候補 / (ボタンなどの)決定 など
無	F10	半角英数変換 / メニューバー など
改	Enter	改行 / 変換確定 / (ボタンなどの)決定 など
消	BackSpace	前文字削除 など
	→(↓/←/↑)	右(下/左/上)へカーソル移動
止	Esc	キャンセル / 変換中の文字消去 など
かな	(キーボード切替)	「かなH(簡易版)」キーボードに切り替える
英	(キーボード切替)	「英数H(簡易版)」キーボードに切り替える
戻	(キーボード切替)	前のキーボードに戻る
半角記	F10	半角英数変換 / メニューバー など

※ IMEの詳細な操作方法については、各製品のヘルプなどをご覧ください。

「IE(簡易版)」キーボード

収録セットファイル 『1スイッチスキャン(簡易版)』



各キーの説明

キートップ	キー操作列	操作内容
	(マウス操作)	マウスポインタ移動
	(マウス操作)	マウス左クリック
タブ切替	Ctrl+Tab	タブを切り替える
タブ閉じる	Ctrl+W	タブを閉じる
アドレスバー	F4;Esc; (キーボード切替)	アドレスバーにフォーカス移動し、「英数H(簡易版)」キーボードに切り替える
次リンク	Tab(repeat)	Tabキーによる連続フォーカス移動
リンクへ	Enter	リンク先に移動 / 決定 など
前リンク	Shift+Tab(repeat)	Tabキー(逆方向)による連続フォーカス移動
次ページ	Alt+→	次のページへ進む
前ページ	Alt+←	前のページに戻る
次フレーム	F6	次のフレーム、ペインへフォーカス移動
前フレーム	Shift+F6	前のフレーム、ペインへフォーカス移動
下を表示	PageDown	下へページスクロール
上を表示	PageUp	上へページスクロール
更新	F5	最新にページ更新
中止	Esc	

		ページ読み込み中止 / キャンセル / 閉じる など
お気に入り	Alt; A; ↓ (repeat)	お気に入りを開く
追加	Alt; A; Enter	現在のページをお気に入りに追加する
かな	(キーボード切替)	「かなH(簡易版)」キーボードに切り替える
英数	(キーボード切替)	「英数H(簡易版)」キーボードに切り替える
	→	右へ移動
	↓ (repeat)	下へ連続的に移動
	←	左へ移動
	↑ (repeat)	上へ連続的に移動
Ent/OK	Enter	決定 など
Esc/キャンセル	Escape	キャンセル / 閉じる など
TabR	Tab (repeat)	Tabキーによる連続フォーカス移動
読み上げ	(IE読み上げ)	IEページ読み上げ開始
停止	(IE読み上げ)	IEページ読み上げ停止
再開	(IE読み上げ)	中断位置からIEページ読み上げ再開

メモ

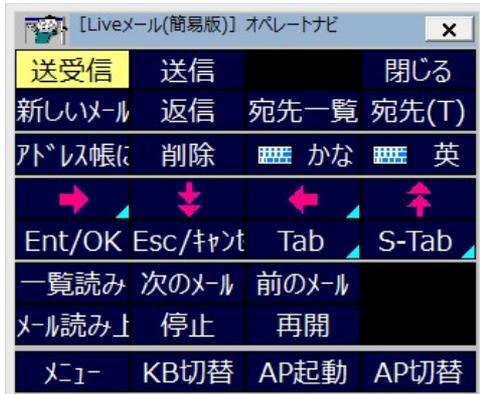
- ・ IEのセキュリティ設定を変更してお使いください。具体的には、IEのメニューバー[ツール]→[インターネットオプション]→[詳細設定]タブより、[拡張保護モードを有効にする]をオフにして、Windowsを再起動してください。
- ・ モダンUIのIE(Immersiveブラウザー)は操作できません。
IEを既定のブラウザーにしている場合は以下の設定をお勧めします。
[インターネットオプション]→[プログラム]タブより、
 - [常にデスクトップ用 Internet Explorer で開く] を選択
 - [Internet Explorer タイルをクリックするとデスクトップで開く] をチェック

※ 詳細な操作方法については、Internet Explorerのヘルプなどをご覧ください。

「Liveメール(簡易版)」キーボード(※参照用)

収録セットファイル 『1スイッチスキャン(簡易版)』

【ご注意】オペレートナビTT3には、参照用として、Windows Liveメール用のユーザーキーボードが収録されていますが、Windows10ではWindows Liveメールはサポートされていないので、Windows Liveメールでのご利用は動作保証外となります。あらかじめご了承ください。



各キーの説明

キートップ	キー操作列	操作内容
送受信	F5	メールを送受信する
送信	Alt+S	《メール作成画面にて》メールを送信する
閉じる	Alt+F4	画面を閉じる
新しいメール	Ctrl+N	メール作成画面を開く(新規メッセージ)
返信	Ctrl+R	メール作成画面を開く(差出人に返信)
宛先一覧	Alt+M; S; C; ↓	《メール作成画面にて》アドレス帳を開く
宛先(T)	Alt+T; Shift+Tab	《アドレス帳画面にて》選択した知り合いを宛先に入力する
アドレス帳に追加	Appli; t	《メッセージ一覧にて》差出人をアドレス帳に追加する
削除	Del	削除する
かな	(キーボード切替)	「かなH(簡易版)」キーボードに切り替える
英数	(キーボード切替)	「英数H(簡易版)」キーボードに切り替える
	→	右へ移動
	↓ (repeat)	下へ連続的に移動
	←	左へ移動

	↑ (repeat)	上へ連続的に移動
Ent/OK	Enter	決定 など
Esc/キャンセル	Escape	キャンセル / 閉じる など
Tab	Tab	Tabキーによるフォーカス移動
S-Tab	Shift+Tab	Tabキー(逆方向)によるフォーカス移動
一覧読み	(メール読み上げ)	メッセージ一覧の読み上げ(※ 字幕は表示されません)
次のメール	(メール読み上げ)	次のメッセージを読み上げ
前のメール	(メール読み上げ)	前のメッセージを読み上げ
メール読み上げ	(メール読み上げ)	メッセージ読み上げ開始
停止	(メール読み上げ)	メッセージ読み上げ停止(字幕の消去)
再開	(メール読み上げ)	中断位置から読み上げ再開

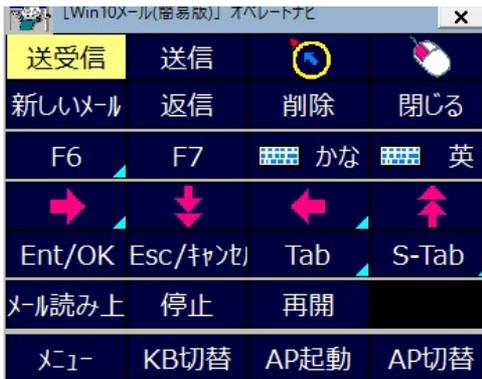
メモ

- ・ お使いのパソコンにLiveメールがインストールされていない場合は、ダウンロードが必要になります。
- ・ メール一覧を読み上げるには、Liveメールのメッセージ一覧表示を変更してお使いください。具体的には、Liveメールのメニュー[表示]→[メッセージ一覧]→[1行表示]に設定してください。
- ・ メッセージ読み上げ中にスイッチを押すと、字幕が表示されたまま読み上げ中断します。
- ・ LiveメールやOutlookに対しては、マウス入力によるオンスクリーンキーボード操作ができない場合があります。

※ 詳細な操作方法については、Liveメールのヘルプなどをご覧ください。

「Win10メール(簡易版)」キーボード

収録セットファイル 『1スイッチスキャン(簡易版)』



各キーの説明

キートップ	キー操作列	操作内容
送受信	F5	メールを送受信する
送信	Alt+S	《メール作成画面にて》メールを送信する
	(マウス操作)	マウスポインタ移動
	(マウス操作)	マウス左クリック
新しいメール	Ctrl+N	メール作成画面を開く(新規メッセージ)
返信	Ctrl+R	メール作成画面を開く(差出人に返信)
削除	Del	削除する
閉じる	Alt+F4	画面を閉じる
F6	F6	ペイン(領域)の移動
F7	F7	カーソルブラウザの切替
かな	(キーボード切替)	「かなH(簡易版)」キーボードに切り替える
英数	(キーボード切替)	「英数H(簡易版)」キーボードに切り替える
	→	右へ移動
	↓ (repeat)	下へ連続的に移動
	←	左へ移動
	↑ (repeat)	上へ連続的に移動
Ent/OK	Enter	決定 など
Esc/キャンセル	Escape	キャンセル / 閉じる など

Tab	Tab	Tabキーによるフォーカス移動
S-Tab	Shift+Tab	Tabキー(逆方向)によるフォーカス移動
メール読み上げ	(メール読み上げ)	メッセージ読み上げ開始
停止	(メール読み上げ)	メッセージ読み上げ停止(字幕の消去)
再開	(メール読み上げ)	中断位置から読み上げ再開

メモ

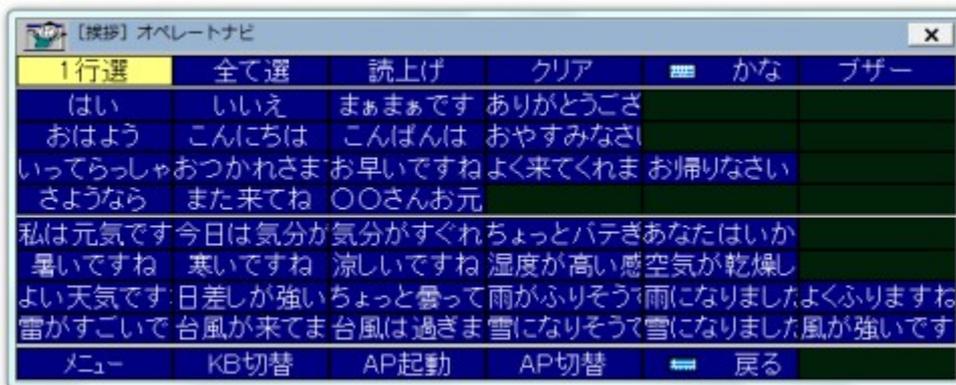
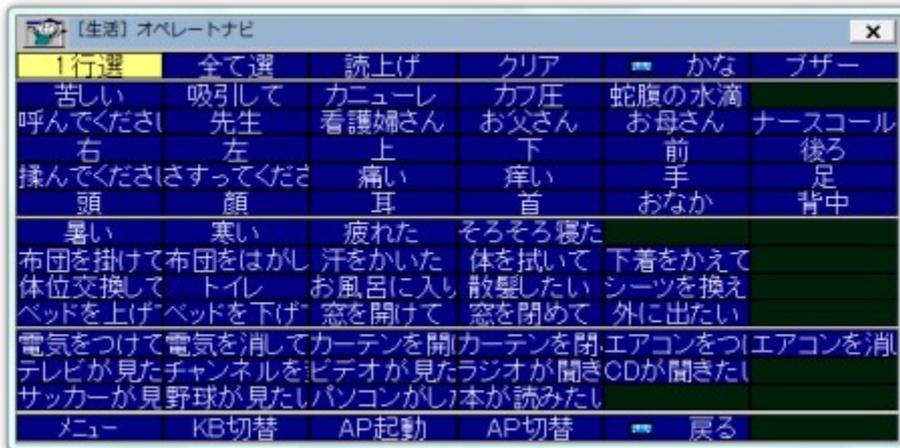
- ・ お使いのパソコンにWindows10付属の「メール」がインストールされていない場合は、Windowsストアでダウンロードが必要になります。
- ・ メール一覧の読み上げはできません。
- ・ メッセージ読み上げ中にスイッチを押すと、字幕が表示されたまま読み上げ中断します。
- ・ マウス入力によるオンスクリーンキーボード操作ができない場合があります。

※ 詳細な操作方法については、Windows10付属の「メール」のヘルプなどをご覧ください。

「生活」「挨拶」「紹介」キーボード

意思伝達用キーボードです。伝えたい語句をメモ帳などに入力してお使いください。
定型語句の登録は、オペレートナビ設定のオンスクリーンキーボード編集で行えます。

収録セットファイル 『1スイッチスキャン(簡易版)』



各キーの説明

キートップ	キー操作列	操作内容
1行選択	Home; Shift+End; Ctrl+C	現在カーソル行をコピー
全て選択	Ctrl+A; Ctrl+C	全ての文章をコピー
読み上げ	(読み上げ)	コピーされた文章を読み上げ

クリア	Ctrl+A; Del	全ての文章を削除
かな	(キーボード切替)	「かなH(簡易版)」キーボードに切り替える
ブザー	(BEEPを鳴らす)	パソコンのビープ音を鳴らす
「苦しい」 「吸引して」等	(文字列入力)	メモ帳などに定型語句を文字入力する ※ キートップの読み上げも行います

「50かな」「50カナ」キーボード

漢字変換を一切行わずに、ひらがな、カタカナだけで入力できるキーボードです。

収録セットファイル 『1スイッチ50音入力』



各キーの説明

キートップ	キー操作列	操作内容
ワードパッド	(アプリケーション起動)	ワードパッドを起動する
ひらく	Ctrl+O	ファイルを開く
うわがきほぞん	Alt; F; S	上書き保存する
なまえをつけてほぞん	Alt; F; A	名前を付けて保存する
がぎぐげご	(キーボード切替)	「50かな2」(濁音他)キーボードに切り替える
ガキグゲゴ	(キーボード切替)	「50カナ2」(濁音他)キーボードに切り替える
カタカナ	(キーボード切替)	「50カナ」キーボードに切り替える
ひらがな	(キーボード切替)	「50かな」キーボードに切り替える
とじる	Alt+F4	ワードパッドを終了する
いんさつ	Ctrl+P; Enter	印刷実行
けってい	Enter	(ボタンなどの)決定 / 改行 など
とりけし	Esc	キャンセル / 閉じる など

いどう	Tab	Tabキーによるフォーカス移動
すべてけす	Ctrl+A; Del	全ての文章を削除
	→(↓ / ← / ↑)	右(下/左/上)へカーソル移動
スペース	Space	半角スペース入力 / (ボタンなどの)決定 など
かいぎょう	Enter	(ボタンなどの)決定 / 改行 など
けす	BackSpace	前文字削除
よみあげ	(読み上げ)	全文を読み上げ開始
はじめ	(読み上げ)	先頭から読み上げ再開
おわり	(読み上げ)	読み上げ停止
つづきから	(読み上げ)	中断位置から読み上げ再開

「50かな2」「50カナ2」キーボード

ひらがな、カタカナだけで入力できるキーボードの濁音・半濁音・拗音、数字入力用です。

収録セットファイル 『1スイッチ50音入力』



各キーの説明

キートップ	キー操作列	操作内容
けす	BackSpace	前文字削除
スペース	Space	半角スペース入力 / (ボタンなどの)決定 など
かいぎょう	Enter	(ボタンなどの)決定 / 改行 など
いんさつ	Ctrl+P; Enter	印刷実行
まえのもしばん	(キーボード切替)	前のキーボードに戻る
カタカナ	(キーボード切替)	「50カナ」キーボードに切り替える
ひらがな	(キーボード切替)	「50かな」キーボードに切り替える

「かぞく」「しゃしん」「ずけい」「どうぶつ」キーボード

絵および録音音声を使ったコミュニケーションエイド用キーボードです。

収録セットファイル 『1スイッチピクチャ』



各キーの説明

キートップ	キー操作列	操作内容
[動物の画像] [人物の画像] 等	(音声再生)	音声ファイル再生

「オペレートナビ設定」プログラム操作作用キーボード

収録セットファイル 『1スイッチスキャン(設定付き)』

※ 操作方法は、マニュアル『オペレートナビTT3 設定ガイド』をご覧ください。



▲「オペレートナビ設定」



▲「スイッチ機能設定」



▲「キーボード編集」



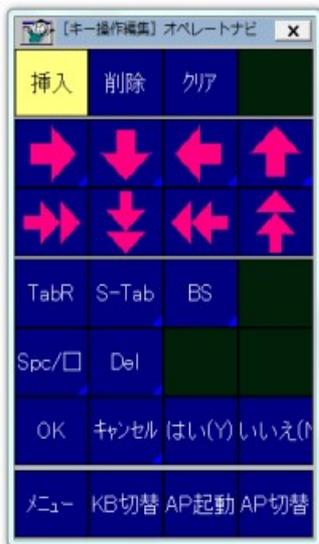
▲「キートップ設定」



▲「操作列設定」



▲「複合操作列編集」



▲「キー操作編集」



▲「マウス操作編集」



▲「キーボードグループ編集」

システムキーボード一覧（※デスクトップUIのみ）

オペナビメニュー



各キーの説明《スキャン停止時/動作時 共通》

キートップ	操作内容
キーボード切替	「KB切替」キーボードに切り替える
カレントウィンドウ操作	「カレントウィンドウ操作」キーボードに切り替える
オペナビウィンドウ操作	「オペナビウィンドウ操作」キーボードに切り替える
アプリケーション起動	「AP起動」キーボードに切り替える
アプリケーション切替	「AP切替」キーボードに切り替える
機能切替	「機能切替」キーボードに切り替える
設定変更	「設定変更」キーボードに切り替える
Windows終了	「Windows終了」キーボードに切り替える
バージョン情報	オペレートナビTT3の「バージョン情報」ダイアログを開く
メニュー閉じる	「オペナビメニュー」を閉じる

各キーの説明《スキャン動作時のみ》

--	--

キートップ	操作内容
スキャン方向反転	方向反転してスキャン
キーボードの先頭からスキャン再開	キーボードの先頭からスキャン再開
グループの先頭からスキャン再開	現在のキーグループの先頭からスキャン再開
一つ上のグループからスキャン再開	現在のキーグループを含む上位のグループからスキャン再開

キーボード切替 (KB切替)



The screenshot shows a window titled "[KB切替] オペレートナビ" with a close button (X) in the top right corner. The window contains a grid of 20 buttons arranged in 5 rows and 4 columns. The buttons are: Row 1: かな (highlighted in yellow), 英数, 記号, WLメール11; Row 2: IE, Win, エクスプローラ, マウス; Row 3: ダイアログ, MediaCenter, 電卓, ソリティア; Row 4: フリーセル, マインスイーパー, ハーツ, (dark green button); Row 5: メニュー, AP起動, AP切替, 戻る.

各キーの説明

キートップ	操作内容
「かな」「英数」など	選択したキーボードに切り替える

メモ

「KB切替」一覧へのキーボード登録や表示順の変更は、「オペレートナビ設定」プログラムの[オンスクリーンキーボード]設定で行えます。

カレントウィンドウ操作



各キーの説明

キートップ	操作内容
最大化	アプリケーションウィンドウを最大化する
最小化	アプリケーションウィンドウを最小化する
元に戻す	アプリケーションウィンドウを元のサイズに戻す
閉じる	アプリケーションウィンドウを閉じる
移動	アプリケーションウィンドウを移動する(移動モードにする) ※ 連続矢印キーを選択すると、移動が始まります
サイズ変更	アプリケーションウィンドウのサイズを変更する(サイズ変更モードにする) ※ 連続矢印キーを選択すると、サイズ変更が始まります
	右(下/左/上)へ連続移動
戻る	前のキーボードに戻る

メモ

最小化したアプリケーションウィンドウは[元に戻す]キーで復帰しません。「AP切替」でアプリケーションを選択してください。

オペナビウィンドウ操作



各キーの説明

キートップ	操作内容
位置変更	キーボードの位置を変更する ※ 標準では、画面の左上→左下→右下→右上の順に移動します
位置登録	現在のキーボードの位置を記憶する ※ オペレートナビ再起動後も記憶します
隠す	キーボードを一時的に隠す ※ スイッチを押すと再表示します
終了	オペレートナビを終了する(終了確認ダイアログを表示する)
移動	キーボードを移動する(移動モードにする) ※ 連続矢印キーを選択すると、移動が始まります
サイズ変更	キーボードのサイズを変更する(サイズ変更モードにする) ※ 連続矢印キーを選択すると、サイズ変更が始まります ※ 変更後のサイズはオペレートナビ再起動後も記憶します
	右(下/左/上)へ連続カーソル移動

アプリケーション起動（AP起動）



各キーの説明

キートップ	操作内容
「メモ帳」「IE」など	選択したアプリケーションを起動する

メモ

「AP起動」一覧へのアプリケーション登録や表示順の変更は、「オペレートナビ設定」プログラムの [アプリケーション登録] 設定で行えます。

ご注意

- ・ Windowsストアアプリのアプリケーション登録はできません。
- ・ 一部のデスクトップアプリは、ショートカットを登録できない場合があります。
- ・ 他のパソコンからセットファイルを移行する場合は、アプリケーション登録の再設定をお勧めします。

アプリケーション切替 (AP切替)



各キーの説明

キートップ	操作内容
(起動しているアプリケーション)	選択したアプリケーションを前面表示(アクティブ)にする

メモ

アプリケーションによっては「AP起動」やスタート画面などから起動しても、前面表示(アクティブ)にならないことがあります。この場合は「AP切替」でアプリケーションをアクティブにしてください。

ご注意

起動していないWindowsストアアプリが「AP切替」に表示されることがあります。

機能切替



各キーの説明

キートップ		操作内容
スイッチ操作	KBスキャン	キーボードスキャン・モードに切り替える ※ スイッチでKBスキャンモードに戻す場合は、マウスポインタ停止時にスイッチを3回押してください。
	画面スキャン	画面スキャン・モードに切り替える
	機能割り当て	現在の[スイッチ機能設定]情報を表示する
テンキー操作	KB操作	キーボード操作モードに切り替える ※ テンキーの 0 を押してもモード切替できます
	マウス	マウスエミュレータモードに切り替える ※ テンキーの 0 を押してもモード切替できます
	機能割り当て	テンキー操作のヘルプを表示する ※ テンキーの 7 を押してもヘルプ表示できます
音声/効果音	出力する	音声/効果音を出力する
	出力しない	音声/効果音を出力しない
IME変換情報自動登録	登録する	(語句補完機能の有効時)IME変換確定語句をオペレートナビの語句補完辞書に自動登録する
	登録しない	(語句補完機能の有効時)IME変換確定語句をオペレートナビの語句補完辞書に自動登録しない

ご注意

セットファイルで有効になっていない機能は選択できません。

設定変更



各キーの説明

キートップ		操作内容	
スキャン速度	↑ ↓	スキャン速度を速くする(/遅くする)	
ポインタ速度	↑ ↓	マウスポインタの移動速度を速くする(/遅くする)	
合成音声速度	↑ ↓	読み上げ音声の速度を上げる(/下げる)	
合成音声音程	↑ ↓	読み上げ音声の音程を上げる(/下げる)	
音量	スイッチ操作時	↑ ↓	スイッチ操作時の効果音音量を上げる(/下げる)
	スキャン移動時	↑ ↓	スキャン移動時の効果音音量を上げる(/下げる)
	スキャン選択時	↑ ↓	スキャン選択時の効果音音量を上げる(/下げる)
	読み上げ実行時	↑ ↓	読み上げ音声の音量を上げる(/下げる)
	フォーカス強調時	↑ ↓	フォーカス強調 読み上げ音声の音量を上げる(/下げる)

ご注意

セットファイルで有効になっていない機能は選択できません。

Windows終了



各キーの説明

キートップ	操作内容
シャットダウンする	Windowsをシャットダウンする(「システム終了確認」キーボードを表示する)
再起動する	Windowsを再起動する(「システム終了確認」キーボードを表示する)

注意事項

オペレートナビを起動したまま Windowsシャットダウンや再起動を行う場合は、必ずこのキーボードから行なってください。

システムキーボード（モダンUIのみ）

Windows10では、従来のオペレートナビのキーボードが前面に表示されない場合や表示されていても操作ができない場合があります。オペレートナビTT3では、そのような状況を回避するための「モダンキーボード」が用意されています。オペレートナビのキーボードが前面に表示されないことを検知すると自動的に「モダンキーボード」が表示されます。

この「モダンキーボード」は、従来のオペレートナビのキーボードが前面に表示されない状況を回避するための最低限の操作ができます。文字入力や、音声読み上げ等の機能はありません。下記の通り制限事項がありますのでご利用の際はご注意ください。

モダンキーボード

[モダン] オペレートナビ				
				マウス中央へ
Tab	S+Tab	Enter	ESC	BS
→	↓	←	↑	App
はい(Y)	いいえ(N)	詳細(D)	Alt+Tab	Alt+Esc
デスクトップ°	アクションセンター	管理メニュー	タスクバー	スタート

各キーの説明

キートップ	操作内容
	マウスポインタ移動
	マウス左クリック
	マウスダ左ダブルクリック
	マウスダ右クリック
マウス中央へ移動	マウス位置を中央に移動
Tab	Tabの入力(項目移動)
S+Tab	Shift+Tabの入力(項目移動)
Enter	Enterの入力(決定)
ESC	ESCの入力(キャンセル)
BS	BackSpaceの入力(前の画面)
→	左矢印の入力(項目移動)
↓	下矢印の入力(項目移動)

←	左矢印の入力(項目移動)
↑	上矢印の入力(項目移動)
はい(Y)	Alt+Y(はいボタンの選択)
いいえ(N)	Alt+N(いいえボタンの選択)
詳細(D)	Alt+D(詳細ボタンの選択)
Alt+Tab	Alt+Tabの入力(アクティブウィンドウの切替)
Alt+Tab	Alt+Tabの入力(アクティブウィンドウの切替)
デスクトップ	Windows+D(デスクトップの表示)
アクションセンター	Windows+A(アクションセンターの表示)
管理メニュー	Windows+X(管理メニューの表示)
タスクビュー	Windows+Tab(タスクビューの表示)
スタート	Windows(スタート画面の表示)

メモ

- ・ [マウスポインタ移動]において、マウス方向インジケータの形状は“▲”でなく、時計の秒針のような黄色の直線になります。
- ・ このキーボード画面には“閉じるボタン”はありません。オペレートナビの終了はデスクトップUIに切り替えて行なってください。

ご注意 モダン・ユーザーインターフェース(UI)での制限事項

Windows10では、従来のオペレートナビのキーボードが前面に表示されない場合や表示されていても操作ができない場合があります。オペレートナビTT3では、そのような状況を回避するための「モダンキーボード」が用意されています。オペレートナビのキーボードが前面に表示されないことを検知すると自動的に「モダンキーボード」が表示されます。

この「モダンキーボード」は、従来のオペレートナビのキーボードが前面に表示されない状況を回避するための最低限の操作ができます。文字入力や、音声読み上げ等の機能はありません。下記の通り制限事項がありますのでご利用の際はご注意ください。

オペレートナビ機能(デスクトップUI時)	制限事項(モダンキーボード時)
オンスクリーンキーボード	

- ・ キーボードは1種類のみとなります

[モダン] オペレートナビ				
				マウス中央へ
Tab	S+Tab	Enter	ESC	BS
				App
→	↓	←	↑	App
はい(Y)	いいえ(N)	詳細(D)	Alt+Tab	Alt+Esc
デスクトップ	アクションセンター	管理メニュー	タスクビュー	スタート

マウス移動	左クリック	左ダブルクリック	右クリック	マウス位置中央
Tab	Shift+Tab	Enter	ESC	BS
右矢印	下矢印	左矢印	上矢印	Application キー
はい(Y)	いいえ(N)	詳細(D)	Alt+Tab	Alt+ESC
デスクトップ	アクションセンター	管理メニュー	タスクビュー	スタート

- ・ モダンキーボードの表示位置は画面の「右上」または「左上」のどちらかに自動での表示されます。
- ・ モダンキーボードの変更やユーザーキーボードの利用はできません。

オンスクリーンキーボード(システム系)

- ・ オペナビメニュー
- ・ キーボード切り替え(KB切替)
- ・ アプリケーション起動(AP起動)
- ・ アプリケーション切り替え(AP切替)
- ・ カレントウィンドウ操作
- ・ オペナビウィンドウ操作
- ・ 機能切替
- ・ 設定変更
- ・ Windows終了

- ・ ご利用になれません

スイッチ操作

- ・ “オペナビメニューを開く” や “マウスポインタのジャンプ” など、キーボードスキャン操作に関係ない機能(コマンド)実行はご利用になれません

画面スキャン

(※マウスエミュレーション機能の一つ)

- ・ ご利用になれません

テンキー入力

- ・ キーボード操作モードの **4**(左カーソル移動) **5**(選択実行) **6**(右カーソル移動) キーのみとなります
- ・ マウスエミュレータモードはご利用になれません

インジケータ表示

- ・ インジケータの位置は画面右下(固定)となります

	<ul style="list-style-type: none"> ・ “オペナビメニューを開く” や “マウスポインタのジャンプ” など、キーボードスキャン操作に関係ない機能(コマンド)も表示されますが、実際に動作はしません
音声読み上げ(音声出力/字幕表示)	<ul style="list-style-type: none"> ・ ご利用になれません
フォーカス強調	<ul style="list-style-type: none"> ・ ご利用になれません
スキャン操作効果音	<ul style="list-style-type: none"> ・ キースキャン移動時や選択時の音を“録音ファイル/合成音声”と設定されている場合は、モダンUIでは“効果音”出力になります ・ キースキャン選択時の“効果音”は、デスクトップUI時と音が異なります
マウスポインタ	<ul style="list-style-type: none"> ・ マウス方向インジケータの形状は“▲”でなく、時計の秒針のような直線になります
語句補完	<ul style="list-style-type: none"> ・ ご利用になれません
AP起動(アプリケーション起動)	<ul style="list-style-type: none"> ・ Windowsストアアプリの登録はできません

ご注意

- ・ モダンUI時のスキャン速度やマウス移動速度、効果音音量などは、デスクトップUI時の設定値をそのまま使用します。モダンUI時のみのスキャン速度などの変更はできません。
- ・ 画面スキャンのみ(“キーボードスキャンを利用する”がオフ)の設定であっても、モダンUIではキーボードスキャンとなります。
- ・ デスクトップUIからモダンUIに切り替えた直後は、スキャン動作音などがしばらく続くことがあります。その場合は、動作が止まるまで操作をしないでお待ちください。
- ・ デスクトップUIのフォーカス強調機能がモダンUIでも動作することがありますが、操作には影響ありません。

本書の内容は予告なく変更されることがあります。

第1.0版 2014年 8月

第3.0版 2016年 3月

© 2014-2016 テクノツール株式会社